

第2部 資料編

1 委員会会合開催実績一覧

【2023年（令和5年）3月31日現在】

年 度		開催回数	主な評価実績
2013年度 (平成25年度)	第469回～第509回	41	<ul style="list-style-type: none"> ・牛海綿状脳症（BSE）対策の見直し（我が国の検査対象月齢の引き上げ） ・食品中のリステリア・モノサイトゲネス ・食品中のヒ素 ・オクラトキシンA
2014年度 (平成26年度)	第510回～第555回	46	<ul style="list-style-type: none"> ・豚の食肉の生食 ・高濃度にジアシルグリセロールを含む食品
2015年度 (平成27年度)	第556回～第600回	45	<ul style="list-style-type: none"> ・クドア（クドア属粘液胞子虫）
2016年度 (平成28年度)	第601回～第644回	44	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱時に生じるアクリルアミド ・牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直し（健康と畜牛のBSE検査の廃止） ・家畜に使用する硫酸コリスチン
2017年度 (平成29年度)	第645回～第690回	46	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミニウム ・フモニシン ・清涼飲料水中に含まれる亜鉛、鉄、カルシウム、マグネシウム等（硬度） ・豆腐の規格基準の改正（無菌充填豆腐）
2018年度 (平成30年度)	第691回～第736回	46	<ul style="list-style-type: none"> ・六価クロム
2019年度 (令和元年度)	第737回～第778回	42	<ul style="list-style-type: none"> ・豚コレラ経口生ワクチンを摂取したいのししに由来する食品の安全性 ・食品中のデオキシニバレノールの規格基準の設定
2020年度 (令和2年度)	第779回～第810回	32	<ul style="list-style-type: none"> ・乳及び乳製品の成分規格等に関する省令に基づく調製粉乳の審査事項 ・合成型肥育ホルモン
2021年度 (令和3年度)	第811回～第853回	43	<ul style="list-style-type: none"> ・食品及び器具・容器包装中の鉛 ・アレルギー物質を含む食品
2022年度 (令和4年度)	第854回～第894回	41	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶどう酒の製造に用いる添加物

2 専門調査会開催実績

(令和5年3月31日現在)

専門調査会等名 (統廃合前の専門調査会名)	20年間の総数	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
企画等専門調査会	38	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3
(企画専門調査会)	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(リスクコミュニケーション専門調査会)	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(緊急時対応専門調査会)	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(リスクコミュニケーション・緊急時対応専門調査会合同)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添加物専門調査会	190	6	2	7	6	4	7	7	11	12	12
農薬第一専門調査会	14	6	4	4	-	-	-	-	-	-	-
農薬第二専門調査会	24	7	8	9	-	-	-	-	-	-	-
農薬第三専門調査会	20	6	6	8	-	-	-	-	-	-	-
農薬第四専門調査会	22	8	7	7	-	-	-	-	-	-	-
農薬第五専門調査会	21	8	6	7	-	-	-	-	-	-	-
(農薬専門調査会)	711	-	-	-	43	44	43	43	49	55	52
動物用医薬品専門調査会	274	10	10	12	7	10	12	11	13	14	12
汚染物質等専門調査会	11	8	1	0	0	0	0	1	1	-	-
(化学物質・汚染物質専門調査会)	59	-	-	-	-	-	-	-	-	6	9
(化学物質専門調査会)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(汚染物質専門調査会)	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(化学物質・汚染物質専門調査会合同ワーキンググループ)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具・容器包装専門調査会	62	0	1	1	1	5	2	1	7	8	5
微生物・ウイルス専門調査会	96	3	5	2	0	3	7	3	5	11	9
(微生物専門調査会)	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(ウイルス専門調査会)	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
プリオン専門調査会	123	1	1	4	3	6	5	4	10	5	6
かび毒・自然毒等専門調査会	55	1	0	0	0	4	3	9	4	2	8
遺伝子組換え食品等専門調査会	235	12	14	10	15	12	14	11	11	11	12
新開発食品専門調査会	135	0	0	1	5	4	2	4	5	9	7
肥料・飼料等専門調査会	186	14	12	9	9	9	13	9	11	15	17
有機フッ素化合物(PFAS)ワーキンググループ	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ぶどう酒の製造に用いる添加物に関するワーキンググループ	10	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-
(菌末を原材料として使用する調整粉乳に関するワーキンググループ)	4	0	0	2	2	-	-	-	-	-	-
(鉛ワーキンググループ)	8	0	2	5	1	-	-	-	-	-	-
香料ワーキンググループ	1	0	0	0	0	0	1	-	-	-	-
(アレルギーを含む食品に関するワーキンググループ)	15	-	0	7	5	1	2	-	-	-	-
(六価クロムワーキンググループ)	4	-	0	0	0	2	2	-	-	-	-
(清涼飲料水等に関するワーキンググループ)	3	-	-	-	-	0	2	1	-	-	-
評価技術企画ワーキンググループ	28	5	2	5	4	3	6	3	-	-	-
薬剤耐性菌に関するワーキンググループ	46	8	7	6	6	5	5	5	4	-	-
栄養成分関連添加物ワーキンググループ	19	1	5	1	2	2	0	7	1	-	-
(加熱時に生じるアクリルアミドワーキンググループ)	1	-	-	-	-	0	0	0	1	-	-
(いわゆる「健康食品」に関する検討ワーキンググループ)	4	-	-	-	-	0	0	0	4	-	-
(放射性物質の食品健康影響評価に関するワーキンググループ)	9	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
(高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ)	7	-	-	-	-	0	0	0	0	2	0
(新開発食品・添加物専門調査会合同ワーキンググループ)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(食品による窒息事故に関するワーキンググループ)	7	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0
企画等計	160	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3
評価系計	2,474	107	101	107	109	114	126	119	137	150	149
計	2,634	110	104	110	112	117	129	122	141	154	152

3 食品健康影響評価の諮問案件に対する審議状況

令和5年3月
食品安全委員会

区分	令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度		平成26年度		平成25年度		20年間全件数		参考	
	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数	要請件数	評価終了件数		要請件数
添加物	8	4	6	3	1	8	10	3	10	16	9	12	102	94	14	24	7	6	9	10	310	302	0	0
栄養成分添加物	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0
香料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0
農薬	58	44	43	56	41	39	35	68	59	52	46	73	81	94	46	70	35	69	127	126	1,384	1,220	0	0
動物用医薬品	22	18	9	18	7	15	22	9	18	21	22	33	31	24	31	43	113	122	26	42	662	641	0	0
器具・容器包装	0	0	0	1	1	1	3	3	1	1	0	0	0	2	0	3	0	1	0	0	21	20	0	0
汚染物質等	0	0	0	1	0	0	2	2	0	1	0	4	0	1	0	0	3	3	5	4	68	67	3	3
微生物・ウイルス	0	0	0	0	1	2	4	3	1	1	1	1	0	0	1	1	3	3	3	4	21	21	2	2
プリオン	0	0	0	0	2	4	4	8	3	3	5	4	3	3	12	9	8	6	7	5	67	59	14	14
かび毒・自然毒	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2	9	9	5	5
遺伝子組換え食品等	8	14	21	33	29	10	23	16	17	20	18	21	22	17	18	25	12	24	38	26	375	359	0	0
新開発食品	0	0	0	0	0	1	6	7	1	0	1	1	1	3	1	4	3	7	3	0	91	91	3	3
肥料・飼料等	12	15	3	18	7	16	32	13	19	26	26	29	25	27	5	17	30	24	14	28	323	291	0	0
薬剤耐性菌	3	1	0	3	0	2	2	4	4	6	2	3	1	4	3	11	5	2	1	18	72	62	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	6	2	2
合計	111	97	82	133	89	98	145	139	134	154	138	181	267	271	132	207	219	269	234	265	3,418	3,157	30	30
うち厚生労働省	71	77	66	108	71	84	116	97	91	111	88	124	241	245	92	146	76	119	198	202	-	-	-	-
うち農林水産省	40	20	16	25	18	13	23	35	42	43	49	56	24	22	39	57	140	143	33	63	-	-	-	-
うち消費者庁	0	0	0	0	0	1	6	7	1	0	1	1	1	3	1	4	3	7	3	0	-	-	-	-
うち環境省	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-

- (注) 1 リスク管理機関から、評価要請後に取り下げ申請があった場合には、その分を要請件数から減じている。
 2 評価の過程で新たに審議する必要がある案件が生じた場合には、評価終了時にその案件数を要請件数に加算している。
 3 「薬剤耐性菌」欄には、肥飼料・微生物合同調査会（H18.3.6～H27.8.24）で審議したものも含む。

4 自ら評価案件一覧¹

2023年（令和5年）2月3日現在

案件	実施決定日	評価結果通知日
食品及び器具・容器包装中の鉛	2008年（平成20年）4月17日	2021年（令和3年）6月29日
オクラトキシンA	2009年（平成21年）3月19日	2014年（平成26年）1月27日
食品中のヒ素	2009年（平成21年）3月19日	2013年（平成25年）12月16日
アルミニウム	2010年（平成22年）3月18日	2017年（平成29年）12月19日
加熱時に生じるアクリルアミド	2011年（平成23年）3月31日	2016年（平成28年）4月5日
クドア属粘液胞子虫	2013年（平成25年）3月11日	2015年（平成27年）11月10日
フモニシン	2015年（平成27年）3月24日	2017年（平成29年）9月26日
アレルギー物質を含む食品	2016年（平成28年）3月29日	卵：2021年（令和3年）6月8日
有機フッ素化合物（PFAS）	2023年（令和5年）1月31日	

¹ 自ら評価案件の実施決定日又は評価結果の通知日が、2013（平成25）年6月1日～2023（令和5）年3月31日の案件について記載

5 実施状況調査実績一覧

	調査対象	委員会報告
第18回	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年（平成24年）4月から2012年（平成24年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（9分野、64品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（9分野、177品目） 	第494回 食品安全委員会 2013年（平成25年） 11月18日
第19回	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年（平成24年）10月から2013年（平成25年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（9分野、122品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（9分野、123品目） 	第524回 食品安全委員会 2014年（平成26年） 7月29日
第20回	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年（平成25年）4月から2014年（平成26年）3月までに食品健康影響評価を通知した品目（10分野、259品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（9分野、183品目） 	第600回 食品安全委員会 2016年（平成28年） 3月29日
第21回	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年（平成26年）4月から2015年（平成27年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（12分野、234品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（9分野、240品目） 	第666回 食品安全委員会 2017年（平成29年） 9月19日
第22回	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年（平成27年）10月から2016年（平成28年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（10分野、228品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（6分野、119品目） 	第680回 食品安全委員会 2018年（平成30年） 1月16日
第23回	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年（平成28年）10月から2017年（平成29年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（9分野、199品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（8分野、200品目） 	第731回 食品安全委員会 2019年（平成31年） 2月19日
第24回	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年（平成29年）10月から2018年（平成30年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（10分野、186品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（7分野、83品目） 	第773回 食品安全委員会 2020年（令和2年） 2月18日
第25回	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年（平成30年）10月から2019年（令和元年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（12分野、154品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（7分野、87品目） 	第808回 食品安全委員会 2021年（令和3年） 3月16日
第26回	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年（令和元年）10月から2020年（令和2年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（12分野、98品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（8分野、83品目） 	第842回 食品安全委員会 2021年（令和3年） 12月14日
第27回	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年（令和2年）10月から2021年（令和3年）9月までに食品健康影響評価を通知した品目（11分野、141品目） ・前回までの調査において、具体的なリスク管理措置が講じられていなかった品目（6分野、67品目） 	第883回 食品安全委員会 2022年（令和4年） 12月20日

6 食品安全確保総合調査課題一覧

2013年度（平成25年度）【4課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	ビスフェノールAの食品健康影響評価に関する評価手法の調査及び情報収集・分析	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
2	動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査	(一財) 生物科学安全研究所
3	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	(一財) 東京顕微鏡院
4	陰膳サンプルを用いた化学物質・汚染物質の分析調査	(一財) 日本食品分析センター

2014年度（平成26年度）【6課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査	(一財) 生物科学安全研究所
2	清涼飲料水中の化学物質に係る食品健康影響評価のための情報収集・調査	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
3	毒性学的懸念の閾値（TTC）を用いたリスク評価手法に関する調査	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
4	添加物のうち、加工助剤（殺菌剤、酵素、抽出溶媒等）及び栄養成分に関するリスク評価手法の開発に関する調査・研究	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ
5	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査	(一財) 東京顕微鏡院
6	食品健康影響評価に関する研究者・研究内容等の調査	(株) 三菱化学テクノロジーサーチ

2015年度（平成27年度）【6課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	動物用再生医療等製品のリスク評価ガイドライン案を検討するための基礎的調査	(一財) 生物科学安全研究所
2	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査（鶏肉中の大腸菌、腸球菌及びサルモネラ）	(一財) 東京顕微鏡院
3	<i>in silico</i> 評価方法等食品に係る新たなリスク評価方法の開発・実用化に関する国際的な状況の調査	(一財) 化学物質評価研究機構
4	フモニシンに係る食品健康影響評価に関する調査	(一財) 日本食品分析センター
5	鉛の食品健康影響評価のための情報収集・調査	(株) 東レリサーチセンター
6	原材料に着目して料理を品目に細分化する手法等に関する諸外国の実態調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）

2016年度（平成28年度）【7課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査(水産関連プロトコル作成)	(一財) 東京顕微鏡院
2	清涼飲料水中の化学物質（六価クロム）の規格基準改正に係る食品健康影響評価のための情報収集・調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
3	アレルギー物質を含む食品のリスク評価方法に関する調査	(一財) 日本食品分析センター
4	カンピロバクター属菌及びノロウイルスのリスク評価の検討に関する調査	(株) 三菱総合研究所
5	動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査	(一財) 生物科学安全研究所
6	原材料に着目して料理を品目に細分化する手法等に関する諸外国の実態調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
7	次世代シークエンサーの活用状況等に関する調査	(一財) 化学物質評価研究機構

2017年度（平成29年度）【7課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査（水産関連プロトコルの試行）	(一財) 東京顕微鏡院
2	海外における汚染物質等に係るばく露評価に関する実態調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
3	卵及び乳アレルギーに係る食品表示についての食品健康影響評価のための調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
4	食品健康影響評価及びその関連情報の検索性向上に関する調査	みずほ情報総研（株）
5	食品を介してヒトに伝播される薬剤耐性菌に関する文献等調査	(株) 三菱総合研究所
6	海外における食品添加物のリスク評価手法に関する実態調査	エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
7	<i>in silico</i> 評価支援ツールの現状に関する調査	(一財) 化学物質評価研究機構

2018年度（平成30年度）【5課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	麦類及びそば類アレルギーに係る食品表示についての食品健康影響評価のための調査	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
2	器具・容器包装の規格基準改正（カドミウム）に係る食品健康影響評価のための情報収集	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ（株）
3	ポジティブリスト制度施行に伴い暫定基準の設定された動物用医薬品（ホルモン剤等）に係る食品健康影響評価に関する文献調査	エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所
4	遺伝子組換え食品等の安全性評価における構成成分データの評価に関するガイダンス作成のための調査	(株) 東レリサーチセンター
5	ベンチマークドーズ法に関するガイダンス及び導入支援ソフトウェア等の現状調査	(一財) 化学物質評価研究機構
※	遺伝子組換え食品等の安全性評価における次世代シークエンサーデータの活用に関するガイダンス作成のための調査	実施せず

2019年度（令和元年度）【5課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	食品用器具・容器包装に用いられるビスフェノールAに係る評価手法及び科学的知見（体内動態、毒性、ばく露量、疫学調査等）に関する調査	エム・アール・アイリサーチアソシエーツ（株）
2	えび、かに及び落花生アレルギーに係る食品表示についての食品健康影響評価のための調査	東レリサーチセンター（株）
3	薬剤耐性菌のリスク評価手法の検討に関する調査	エム・アール・アイリサーチアソシエーツ（株）
4	ファクトシートのためのダイオキシン類及びヒスタミンの科学的知見の収集に関する調査	東レリサーチセンター（株）
5	海外のリスク評価機関における評価結果等に関する調査	（一財）残留農薬研究所

2020年度（令和2年度）【6課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	食品中の化学物質への複合ばく露に関する情報収集調査	エム・アール・アイリサーチアソシエーツ（株）
2	疫学研究で得られた用量反応データへのベンチマークドーズ法の適用に関する調査	エム・アール・アイリサーチアソシエーツ（株）
3	食品安全委員会が行うリスクコミュニケーションに関する意識調査	（株）インテージリサーチ
4	加熱調理の科学的情報の解析及び画像の開発	国立大学法人お茶の水女子大学
5	海外のリスク評価機関における評価結果等に関する調査	（一財）残留農薬研究所
6	FAO/WHOによる新たな食品中の微生物リスク評価手法に関する調査	（株）日本総合研究所

2021年度（令和3年度）【3課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	特定の新規食品の安全性評価手法に関する調査	（株）三菱ケミカルリサーチ
2	野生動物由来の食肉中のハザードに関する調査	（株）日本総合研究所
3	化学物質のリスク評価における不確実係数の設定に関する調査	（株）政策基礎研究所

2022年度（令和4年度）【6課題】

番号	調査課題名	調査実施機関
1	アレルギーを含む食品のファクトシート（乳、麦類）の策定に向けた科学的知見の調査	学校法人星薬科大学
2	食品添加物のばく露評価に関する情報収集調査	学校財団法人関西大学
3	食品添加物の海外の評価結果等に関する情報収集及び調査	（公財）日本食品化学研究振興財団
4	農薬リスク評価に関する海外状況調査（令和4年度）	（株）三菱ケミカルリサーチ
5	パーフルオロ化合物に係る国際機関等の評価及び科学的知見の情報収集並びに整理	（一財）化学物質評価研究機構
6	食品安全委員会が地方自治体等と連携して行う食品安全に関する情報発信・リスクコミュニケーションの強化に関する調査	日本エヌ・ユー・エス（株）

7 食品健康影響評価技術研究採択課題一覧

2013年度（平成25年度）【5課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1301	ヒト型遺伝子改変マウスを用いた非定型BSEの人に対する感染リスクの定量的評価	松浦裕一	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所	25年度から26年度（2年間）
1302	核内受容体作用と酵素誘導解析を基盤とした、化学物質による肝肥大の毒性学的評価に関する研究	吉成浩一	東北大学	25年度から26年度（2年間）
1303	化学物質により誘発される肝肥大の毒性学的評価手法の確立と今後の問題点	吉田緑	国立医薬品食品衛生研究所	25年度から26年度（2年間）
1304	遺伝毒性発がん物質のリスク評価手法に関する研究	小野敦	国立医薬品食品衛生研究所	25年度から26年度（2年間）
1305	食用動物由来薬剤耐性菌の定量的食品健康影響評価モデルの確立	田村豊	酪農学園大学	25年度から26年度（2年間）

2014年度（平成26年度）【8課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1401	香料化合物のリスク評価手法に関する調査研究	山崎壮	実践女子大学	26年度（1年間）
1402	レチノイン酸の濃度変化を引き起して催奇形性を示す化学物質のスクリーニング法の開発と催奇形性発症の分子機構の解明	永田清	東北薬科大学	26年度から27年度（2年間）
1403	熱帯性魚類食中毒シガテラのリスク評価のための研究	大城直雅	国立医薬品食品衛生研究所	26年度から27年度（2年間）
1404	食品摂取により発症する新規アレルギー／アレルギー様反応に関する調査研究	柘植郁哉	藤田保健衛生大学	26年度から27年度（2年間）
1405	肝マクロファージの機能特性に基づいた肝毒性の新規評価手法の構築と緻密化	山手丈至	大阪府立大学	26年度（1年間）
1406	低水分含量食品中における食中毒細菌（サルモネラ、腸管出血性大腸菌）の菌数変動および生存確率予測モデルの開発	小関成樹	北海道大学	26年度から27年度（2年間）
1407	食品中ヒ素の代謝物ジメチルモノチオアルシン酸の発がん性に関する研究	鰐渕英機	大阪市立大学	26年度から27年度（2年間）
1408	食品からのアクリルアミド摂取量の統計的推定に関する研究	鈴木規之	独立行政法人国立環境研究所	26年度（1年間）

2015年度（平成27年度）【8課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1501	農薬の毒性評価における「毒性プロファイル」と「毒性発現量」の種差を考慮した毒性試験の新たな段階的評価手法の提言—イヌ慢性毒性試験とマウス発がん性試験の必要性について—	小野敦	国立医薬品食品衛生研究所	27年度から28年度（2年間）

1502	栄養成分・加工助剤に関するリスク評価方法の確立に関する研究	梅村隆志	国立医薬品食品衛生研究所	27年度 (1年間)
1503	食事由来アクリルアミドばく露量推定方法の開発と妥当性の検討および大規模コホート研究に基づく発がんリスクとの関連に関する研究	祖父江友孝	大阪大学	27年度から28年度 (2年間)
1504	家畜とヒトとの間における薬剤耐性菌の循環に関する分子疫学および時空間比較ゲノム解析	荒川宜親	名古屋大学	27年度から28年度 (2年間)
1505	食品に対する乳児期のアレルギー性反応獲得メカニズムと発症リスク評価	木戸博	徳島大学	27年度から28年度 (2年間)
1506	食品ごとの「IgE抗体の作らせやすさ」を測定する系の樹立に関する研究	斎藤博久	独立行政法人国立成育医療研究センター	27年度から28年度 (2年間)
1507	食品由来のアクリルアミド摂取量の推定に関する研究	河原純子	独立行政法人国立環境研究所	27年度から28年度 (2年間)
1508	香料の摂取量に関する評価方法の確立に関する研究	佐藤恭子	国立医薬品食品衛生研究所	27年度 (1年間)

2016年度（平成28年度）【7課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1601	経管栄養食品等に含まれるセレン化合物の化学形態に着目したリスク評価及びバイオアベイラビリティに関する研究	小椋康光	千葉大学	28年度から29年度 (2年間)
1602	インビボ毒性試験成績のデータベース化とそのインシリコ解析・評価への応用に関する研究	吉成浩一	静岡県立大学	28年度から29年度 (2年間)
1603	食品用ペットボトルから溶出する化学物質の摂取量の推定に関する研究	尾崎麻子	大阪市立環境科学研究所	28年度から29年度 (2年間)
1604	有機ヒ素化合物による発がんメカニズムの解明	鰐淵英機	大阪市立大学	28年度から29年度 (2年間)
1605	血漿マイクロRNAの発現変動を指標とした化学物質の新規毒性評価系の構築・評価研究	横井毅	名古屋大学	28年度から29年度 (2年間)
1606	食肉由来腸球菌の抗菌性飼料添加物に対する耐性と多剤耐性伝達性プラスミドとの関係についての調査・研究	富田治芳	群馬大学	28年度から29年度 (2年間)
1607	発生毒性試験における胎児形態異常に関するデータ収集と骨格変異の毒性学的意義に関する研究：フルシトシン誘発性過剰肋骨の発現機序からの考察	桑形麻樹子	一般財団法人食品薬品安全センター秦野研究所	28年度から29年度 (2年間)

2017年度（平成29年度）【6課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1701	アレルギー物質を含む食品についてのリスク評価方法の確立に関する研究	斎藤博久	国立成育医療研究センター	29年度 (1年間)
1702	試験管内プリオン増幅系を用いた「種の壁」の定量的評価のための研究	岩丸祥史	農業・食品産業技術総合研究機構	29年度から30年度 (2年間)
1703	コリスチン耐性菌の出現状況と特性解析に関する研究	田村豊	酪農学園大学	29年度から30年度 (2年間)
1704	無機ヒ素ばく露評価およびその手法に関する研究	吉永淳	東洋大学	29年度から30年度 (2年間)

1705	食物アレルギーと経口免疫寛容の成立機序の違いとアナフィラキシーの発症機序から見たリスク評価	木戸博	徳島大学	29年度から30年度 (2年間)
1706	合成樹脂製器具・容器包装のリスク評価における溶出試験法に関する研究	六鹿元雄	国立医薬品食品衛生研究所	29年度から31年度 (3年間)

2018年度（平成30年度）【8課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1801	新規評価支援技術の開発に関する研究-毒性予測に向けたデータベースの活用方法の検討-	頭金正博	名古屋市立大学	30年度から31年度 (2年間)
1802	食物消化過程におけるカンピロバクターの生残特性を基盤とする新たな用量反応モデルの開発	小関成樹	北海道大学	30年度から31年度 (2年間)
1803	食品に非意図的に混入する微量化学物質のリスク評価への <i>in silico</i> 評価手法の適用に関する研究	小野敦	岡山大学	30年度から31年度 (2年間)
1804	ベンチマークドーズ手法の健康影響評価における適用条件の検討	広瀬明彦	国立医薬品食品衛生研究所	30年度から31年度 (2年間)
1805	食品添加物のリスク評価手法に関する研究-乳児を対象とした評価手法及び毒性試験全般に関する最新の国際動向等を踏まえた提言-	梅村隆志	ヤマザキ動物看護大学	30年度 (1年間)
1806	国内で多発するカンピロバクター食中毒の定量的リスク分析に関する研究	朝倉宏	国立医薬品食品衛生研究所	30年度から31年度 (2年間)
1807	重篤なアレルギーのリスクとなる果物類アレルゲンコンポーネントに関する研究	丸山伸之	京都大学	30年度から31年度 (2年間)
1808	フモニシンのモディファイド化合物のリスク評価に関する研究	吉成知也	国立医薬品食品衛生研究所	30年度から31年度 (2年間)

2019年度（令和元年度）【9課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
1901	体内移行に着目した食品添加物のリスク評価手法に関する研究	梅村隆志	ヤマザキ動物看護大学	令和元年度 (1年間)
1902	導入遺伝子が存在しない宿主ゲノム遺伝子発現改変植物由来食品の安全性評価点の解明	児玉浩明	千葉大学	令和元年度～令和2年度 (2年間)
1903	認知心理学を応用した中学生・高校生を対象とした食品安全に関する理解促進プログラム(教材)の開発	和田有史	立命館大学	令和元年度～令和3年度 (3年間)
1904	アクリルアミドばく露による発がんリスク評価～大規模コホート研究保存検体を用いたコホート内症例対照研究による検討	石原淳子	麻布大学	令和元年度～令和3年度 (3年間)
1905	メチル水銀の脱メチル化機構における食品中の水銀/セレンのバイオジェニックナノ粒子形成	小椋康光	千葉大学	令和元年度～令和2年度 (2年間)
1906	国際動向に立脚した農薬代謝物の新たなリスク評価手法に関する研究	小野敦	岡山大学	令和元年度～令和4年度 (4年間)
1907	二値反応の用量反応データを対象としたベンチマークドーズ計算ソフトウェアの開発研究	西浦博	京都大学	令和元年度～令和2年度 (2年間)
1908	ノロウイルスによる健康被害実態及び食品寄与割合の推計に関する研究	上間匡	国立医薬品食品衛生研究所	令和元年度、令和3年度～令和4年度 (3年間)
1909	アニサキス汚染実態調査およびリスク低減策の評価に関する研究	大西貴弘	国立医薬品食品衛生研究所	令和元年度～令和3年度 (3年間)

2020年度（令和2年度）【9課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
JPCA FSC 2020 2001	ベイズ推定を活用したベンチマークドーズ法の評価手法検討と国際動向に関する研究	西浦博	京都大学	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2002	家畜由来薬剤耐性菌の水圏・土壌環境を介した野菜汚染の定量評価及びヒトへの伝播に関する研究	白井優	酪農学園大学	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2003	新生児期から乳幼児期におけるメチル水銀の曝露評価	龍田希	東北大学	令和2年度～令和4年度（3年間）
JPCA FSC 2020 2004	乾燥・貧栄養ストレス下で生残する食中毒細菌のフードチェーンにおける動態解明と食中毒リスク予測手法の開発	小関成樹	北海道大学	令和2年度～令和4年度（3年間）
JPCA FSC 2020 2005	食肉由来耐性菌の全ゲノムシーケンスを用いた薬剤耐性特性解析に関する研究	川津健太郎	地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2006	In silico手法の導入による食品関連化学物質の肝毒性予測の精緻化に関する事例研究	山田隆志	国立医薬品食品衛生研究所	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2007	食品用器具・容器包装に用いられるビスフェノールAのリスク評価に資する科学的知見の検討に関する研究	青山博昭	一般財団法人残留農薬研究所	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2008	ベイズ統計学に基づく推定手法を活用したアレルギー症状誘発確率の推計に関する研究	福家辰樹	国立成育医療研究センター	令和2年度～令和3年度（2年間）
JPCA FSC 2020 2009	ベンチマークドーズ法によるアレルギー症状誘発確率の検討	海老澤元宏	国立病院機構相模原病院	令和2年度～令和3年度（2年間）

2021年度（令和3年度）【3課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
JPCA FSC 2021 2101	遺伝子組換え台木と非組換え穂木の間での生体成分輸送に起因する食品安全性の評価点解明	太田大策	大阪府立大学	令和3年度～令和4年度（2年間）
JPCA FSC 2021 2102	無機ヒ素のヒト体内での健康影響発現メカニズムに関する研究	魏民	大阪市立大学	令和3年度～令和4年度（2年間）
JPCA FSC 2021 2103	食品中の汚染物質のリスク評価手法に関する研究	岩澤聡子	防衛医科大学校	令和3年度～令和4年度（2年間）

2022年度（令和4年度）【8課題】

研究課題番号	調査課題名	研究者名	所属組織	研究期間
JPCA FSC 2022 2201	国内の鉛ばく露の実態と小児の神経発達への影響に関する研究	岩井美幸	国立環境研究所	令和4年度～令和5年度（2年間）
JPCA FSC 2022 2202	鶏肉のフードチェーンを通じたカンピロバクターの定量的動態解析とリスク低減効果の評価に向けた研究	朝倉宏	国立医薬品食品衛生研究所	令和4年度～令和5年度（2年間）
JPCA FSC 2022 2203	誘電泳動法を用いた細胞分離・捕捉技術の確立による Viable But Non-Culturable 状態のカンピロバクターの網羅的特性解析	小関成樹	北海道大学	令和4年度～令和6年度（3年間）
JPCA FSC 2022 2204	アニサキス食中毒リスク評価に関する調査研究	大西貴弘	国立医薬品食品衛生研究所	令和4年度～令和5年度（2年間）
JPCA FSC 2022 2205	Campylobacter jejuni における未解明な環境適応機構に対する新しいアプローチの確立	山本章治	国立感染症研究所	令和4年度～令和5年度（2年間）
JPCA FSC 2022 2206	化学物質による非遺伝毒性発がんの新規リスク予測・評価手法の開発	吉成浩一	静岡県立大学	令和4年度～令和5年度（2年間）
JPCA FSC 2022 2207	食品中に存在するナノ粒子のリスク評価手法に関する研究	広瀬明彦	国立医薬品食品衛生研究所	令和4年度～令和6年度（3年間）
JPCA FSC 2022 2208	細胞培養技術を用いて製造される食肉のリスク評価手法に関する研究	五十君静信	東京農業大学	令和4年度～令和5年度（2年間）

8-1 リスクコミュニケーション実績一覧

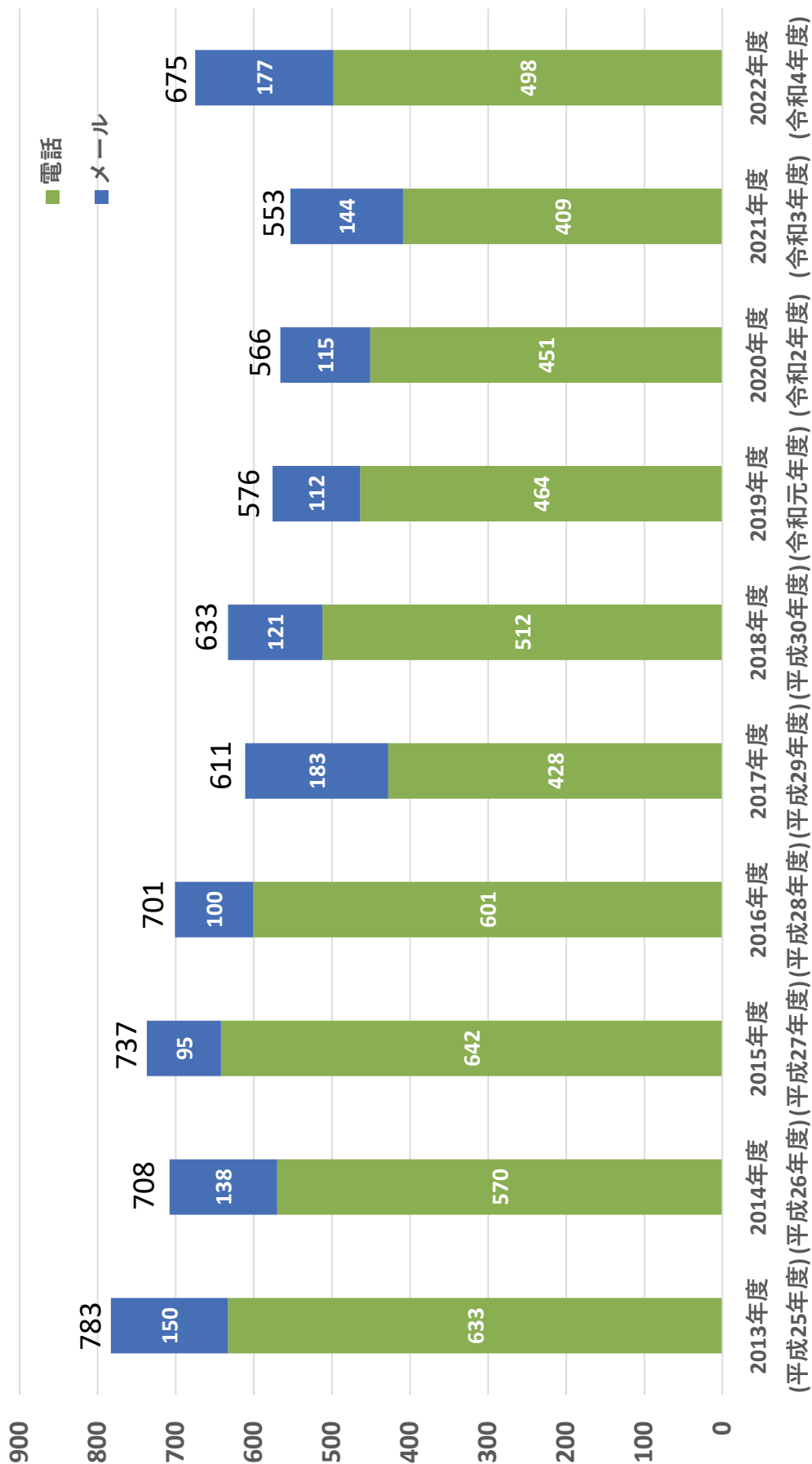
2013年（平成25年）6月1日～2023年（令和5年）3月31日現在

ツール	概 要
パブリックコメント	食品安全委員会が取りまとめた食品健康影響評価等に対するご意見や情報を広く国民から募集するとともに、出された意見及びそれへの対応を公表している。
ウェブサイト	広く国民に向けて、原則公開で開催される各種委員会の資料、議事録等や食品安全に係る情報を掲載するとともに、緊急時の科学的知見を提供している。
Q&A	関心の高いハザードを分かりやすく解説するためのQ&Aや、「食の安全ダイヤル」に多く寄せられた国民からの問合せとその回答を取りまとめ、ウェブサイトに掲載している。
ファクトシート	ハザードごとに、国際機関や国内外のリスク評価機関が公表した評価結果、最新の研究成果及びリスク管理措置等の情報を収集・整理した科学的知見に基づく概要書を作成し、公表している。
広報誌『食品安全』等冊子類	食品安全委員会の取組を広く国民に知ってもらうため、各年度の取組をわかりやすく取りまとめた広報誌「食品安全」を毎年作成している。また、食品安全委員会の概要を記載したパンフレットや、「科学の目で見る食品安全」、「キッズボックス総集編」等の冊子類を発行し、講師派遣、意見交換会及びイベント等において配布している。
食品の安全性に関する用語集	食品安全委員会が公表した食品健康影響評価書やリスクコミュニケーション媒体に記載されている用語を正しい解釈に基づき理解していただくため、用語の意味を説明したもの。ウェブサイトに掲載するとともに冊子を発行し、講師派遣、意見交換会及びイベント等において配布している。
食品安全委員会メールマガジン（食品安全委員会eメールマガジン）	「メールマガジンウィークリー版」では食品安全委員会や各種専門調査会、意見交換会の開催予定を、「新着情報お知らせメール」では新たに公表した事項を情報発信している。併せて、緊急時には食品安全に関する正確な情報の発信もしている。なお、リスク評価や食中毒予防等の詳しい情報を配信した「メールマガジン読み物版」は、2020年度（令和2年度）末で配信を終了した。
YouTube	2017年（平成29年）11月に開設。文字情報だけでは伝えられない情報をわかりやすく伝えられ、また、検索・おすす​​め等で長くアクセスが得られるが、詳細な情報は伝えにくいという動画の特性を踏まえつつ、事業者や消費者等の対象者を意識した情報を発信している。
Facebook	2014年（平成26年）2月に開設。食品安全委員会の活動状況のほか、機動的な対応が必要な健康被害案件、季節性を考慮した記事等、Facebookの拡散機能や利用者の二次利用を意識したテーマの記事を発信している。
Twitter	2021年（令和3年）10月に開設。情報収集の手段として用いられていることや、拡散力が高い等のTwitterの特性を活かし、食中毒の防止法等の国民にとって身近で関心（共感）が高い情報や、タイムリーな情報、緊急性の高い情報を食品安全委員会の活動に結びつけて発信している。

リスクコミュニケーション担当者会議	<p>食品安全関連府省庁（食品安全委員会、消費者庁、厚生労働省、農林水産省及び環境省並びに2021年（令和3年）よりALPS処理水対応のため経済産業省が参加）のリスクコミュニケーション実担当者の連携の場として定期的に開催している。リスクコミュニケーションに関する情報交換のほか、各府省庁が連携し開催しているイベントや意見交換会の運営についての協議を行っている。</p>
食品安全モニター会議等	<p>食品安全モニターとしての基本的な知識習得のため、モニターの活動内容や食品安全委員会の役割、食品健康影響評価などについて、食品安全モニター向けの説明会やeラーニング、セミナーを開催している。</p> <p>2018年度（平成30年度）より食品安全モニター会議に代わりeラーニングを開始した。</p> <p>2021年度（令和3年度）より、eラーニングに加え、web会議システムを活用したセミナーも開催している。</p>
意見交換会等	<p>報道関係者や地方公共団体、事業者、一般消費者等を対象に、食品の安全に関する科学的な知識の普及、また、関係各機関との連携の強化、関係の構築を目的に行っている。</p>
食品安全委員会委員の講演・講義等	<p>食品安全委員会主催の勉強会や地方公共団体等でのイベントで、食品安全に関する科学的知見に対する理解の促進を図るため、講演・講義を行うほか、関連学会への委員の派遣やブース出展も行っている。</p>
食の安全ダイヤル	<p>直接、国民からの食品の安全に関する問い合わせやご意見・情報をいただくとともに、食品の安全に関する知識・理解を深めていただくことを目的に設置している。</p>

8-2 食の安全ダイヤル年度別受付件数

2013年（平成25年）4月1日～2023年（令和5年）3月31日現在



8-3 季刊誌「食品安全」発刊実績

	発刊年月	主な掲載内容
vol.35	2013年 (平成25年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：牛海綿状脳症（BSE）対策の見直しに係るリスク評価について～日本のBSE検査対象月齢の引き上げ～ ・食品に関するリスクコミュニケーション：BSE対策の見直しで意見交換会 ・特集：食品中のリステリア・モノサイトゲネスについてリスク評価を行いました ・トピックス：クロムのファクトシートを紹介しす ・インフォメーション：2012年度の自ら評価のテーマがクダアに決まりました ・食の安全Q & A：夏の食中毒対策 ・キッズボックス：卵の豆知識 ・寄稿：「調理とリスクマネジメント」（石井克枝委員）
vol.36	2013年 (平成25年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品安全委員会設立10周年 ・トピックス：調理器具に用いられているシリコーン ・インフォメーション：食品安全委員会と豪州・ニュージーランド食品基準機関（FSANZ）との定期会合開催 ・食品に関するリスクコミュニケーション：「食品を科学するーリスクアナリシス（分析）講座ー」開講 ・食の安全Q & A：きのこの食中毒 ・キッズボックス：大豆の豆知識 ・寄稿：「安全と安心の間」（上安平洵子委員）
vol.37	2014年 (平成26年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：自ら評価「食品中のヒ素」の食品健康影響評価を行いました ・特集：かび毒オクラトキシンAについて食品健康影響評価を行いました ・インフォメーション：食品安全委員会専門調査会専門委員の改選が行われました ・リスクコミュニケーション：食品安全委員会セミナー（ヒ素）報告 ・食の安全Q & A：「ADI」と「TDI」 ・キッズボックス：お米の豆知識 ・寄稿：「食品の安全と表示のはざま」（村田容常委員）
vol.38	2014年 (平成26年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）の食品健康影響評価を行いました ・トピックス：シガテラのファクトシートを紹介しす ・リスクコミュニケーション：食品を科学する リスクアナリシス（分析）講座 ・インフォメーション：「FoodSafety-TheOfficialJournalofFoodSafetyCommission」（食品安全委員会電子ジャーナル）創刊のお知らせ ・キッズボックス：宇宙食の豆知識 ・寄稿：「食中毒予防の三原則について」（熊谷進委員長）
vol.39	2014年 (平成26年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品用ラップフィルムから溶出する物質について ・コラム：ラップフィルムを安全に使用するために ・トピックス：“食品の安全”に関する情報を収集・公開しています ・インフォメーション：食品安全委員会セミナー「ビスフェノールAに関する国際セミナー」報告 ・リスクコミュニケーション：食品を科学する リスクアナリシス（分析）連続講座 ・キッズボックス：食べものにかかわる「単位」 ・寄稿：「安心して生卵を食べられる国」（佐藤洋委員長代理）
vol.40	2014年 (平成26年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「二枚貝中のオカダ酸群」の食品健康影響評価について ・トピックス：平成26年度食品健康影響評価技術研究成果発表会を開催 ・インフォメーション：食品安全委員会と豪州・ニュージーランド食品基準機関（FSANZ）との定期会合開催 ・リスクコミュニケーション：第9回食育推進全国大会に参加 ・キッズボックス：季節の伝統食（秋・冬） ・寄稿：「農薬や添加物等の遺伝毒性・発がん性評価の今と昔」（三森国敏委員長代理）

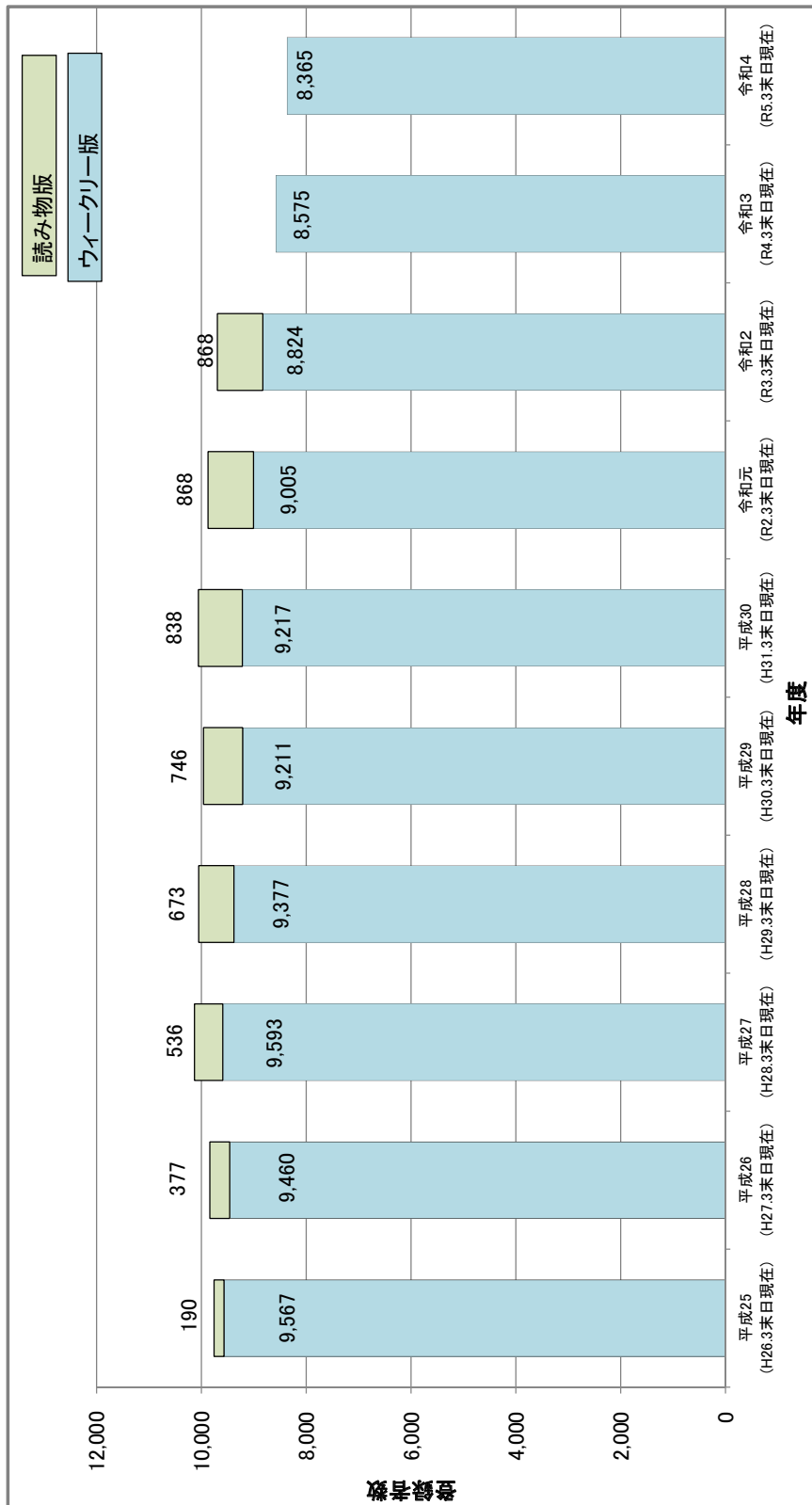
vol.41	2015年 (平成27年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：麻痺性貝毒のファクトシートをご紹介 ・インフォメーション：食品安全委員会セミナー「食品安全分野におけるリスクコミュニケーションに関する国際セミナー」報告 ・トピックス：内閣府特命担当大臣挨拶 ・インフォメーション：ジュニア食品安全ゼミナール ・リスクコミュニケーション：食品を科学する リスクアナリシス（分析）連続講座（全7回）を開催しました ・キッズボックス：食品の色はなぜ変わる？ ・寄稿：「からだの中の“門”と“関所”」（山添康委員長代理）
vol.42	2015年 (平成27年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食肉の生食についての食品健康影響評価 ・特集：魚介類の生食で発症する寄生虫症 アニサキス症のファクトシートをご紹介 ・トピックス：内閣府特命担当大臣挨拶 ・インフォメーション：緊急時対応訓練を実施 ・リスクコミュニケーション：自治体と共催で行う意見交換会 ・キッズボックス：春の山菜とあく抜きの効果 ・寄稿：「体にいいものを食べていますか」（石井克枝委員）
vol.43	2015年 (平成27年) 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：加熱時に生じるアクリルアミドについて ・トピックス：ANSES（フランス食品環境労働衛生安全庁）との意見交換 ・インフォメーション：2014年度の自ら評価のテーマが「フモニシン」に決まりました ・インフォメーション：食品の安全性に関する用語集（第5版）ができました ・インフォメーション：「食品の安全性に関するリスクコミュニケーションのあり方に関する報告書」がまとまりました ・リスクコミュニケーション：キッズボックスだけをまとめた「キッズボックス総集編」を発行しました！ ・キッズボックス：食品の保存を理解しよう！ ・寄稿：「ちょっと注意、食品成分表の値」（村田容常委員）
vol.44	2015年 (平成27年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品安全委員会が新たな体制でスタート委員のご紹介 ・トピックス：食品に含まれるトランス脂肪酸 ・インフォメーション：食品安全モニター会議ってどんな会議 ・リスクコミュニケーション：「学校教育関係者を対象とした食品安全に関する研修会」を開催しました ・キッズボックス：インスタント食品の豆知識 ・寄稿：「一度に多くの野菜・果物を食べてしまった時のための農薬のリスク評価が始まりました」（吉田緑委員）
vol.45	2016年 (平成28年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「健康食品」に関するメッセージ ・トピックス：内閣府特命担当大臣挨拶 ・トピックス：海外機関との連携を積極的に推進 ・インフォメーション：全国食品安全連絡会議が開催されました ・リスクコミュニケーション：食品安全委員会国際専門家招へいプログラム開催報告 ・キッズボックス：食物アレルギーってどういうこと？ ・寄稿：「食品の安全性に関するリスクコミュニケーションのあり方について」（堀口逸子委員）
vol.46	2016年 (平成28年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「クドア属粘液胞子虫」の食品健康影響評価について ・トピックス：BfRとの意見交換及びEFSAとの定期会合開催 ・トピックス：「いわゆる『健康食品』に関する説明会～消費者の皆様を対象に～」開催報告 ・インフォメーション：緊急時対応訓練を実施 ・リスクコミュニケーション：食品を科学する リスクアナリシス（分析）講座を開催しました ・キッズボックス：食中毒は何でおきるの？ ・寄稿：「かびが作る毒素に対してもリスクの低減措置が講じられています」（熊谷進委員）

vol.47	2016年 (平成28年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「加熱時に生じるアクリルアミド」の食品健康影響評価について ・トピックス：2015年度の「自ら評価」のテーマが「アレルギー物質を含む食品」に決まりました ・リスクコミュニケーション：国際専門家招へいプログラム開催報告 ・インフォメーション：「食べものについて知っておきたいこと」を発行しました －メールマガジン（読み物版）の総集編をまとめました－ ・キッズボックス：どうしてお肉は生で食べてはダメなの？ ・寄稿：「塩と健康：あなたの食生活はしょっぱいですか？」（佐藤洋委員長）
vol.48	2016年 (平成28年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直しに係る食品健康影響評価について －健康と畜牛のBSE検査の廃止－ ・トピックス：カンピロバクターのファクトシートを紹介します ・トピックス：内閣府特命担当大臣挨拶 ・トピックス：ドイツ連邦リスク評価研究所との協力覚書を締結しました ・リスクコミュニケーション：食品に関するリスクコミュニケーション（意見交換会）「牛海綿状脳症（BSE）国内対策の見直しに係る食品健康影響評価書案について」を開催しました ・キッズボックス：毒きのこはどうやって見分けるの？ ・寄稿：「ちょっとした注意にもわけがあります」（熊谷進委員）
vol.49	2017年 (平成29年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「薬剤耐性菌」の食品健康影響評価について ・トピックス：山本茂貴氏が新たに委員に任命されました ・トピックス：ASAE（ポルトガル）主催のフォーラムへの参加及びASAE・ANSES（フランス）との意見交換 ・トピックス：平成28年度食品健康影響評価技術研究成果発表会を開催しました ・リスクコミュニケーション：タイ保健省等の「食の安全」研修 ・キッズボックス：サプリメントって食べても大丈夫？ ・寄稿：「香料、果物と食経験」（山添康委員長代理）
vol.50	2017年 (平成29年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：専門調査会等の取組／リスク評価の窓 ・特集：食品安全委員会の国際的な取組 ・トピックス：緊急時対応訓練を実施 ・リスクコミュニケーション：4府省庁連携のリスクコミュニケーションを開催しました ・キッズボックス：加熱調理はなぜ大事なの？ ・寄稿：「加熱してもなぜ食中毒が起こるのでしょうか？」（石井克枝委員）
vol.51	2017年 (平成29年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：食品中のカフェインについて ・リスク評価の窓：農薬専門調査会 ・トピックス：「精講：食品健康影響評価～加熱時に生じるアクリルアミド～」アクリルアミドの食品健康影響評価及び低減対策について講座を開催しました ・トピックス：『科学の目で見る食品安全』を改訂しました ・リスクコミュニケーション：「食品の安全を守る取組～農場から食卓まで～」を開催しました ・リスクコミュニケーション：国際会議「食品安全のための科学的国際協力の未来には何があるのか」を開催しました ・キッズボックス：ジャガイモの豆知識 ・寄稿：「何でも「生」がいいの？」（村田容常委員）
vol.52	2017年 (平成29年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：フモニシンについて ・特集：ボツリヌス症について ・リスク評価の窓：動物用医薬品専門調査会 ・トピックス：内閣府特命担当大臣挨拶 ・トピックス：第1回食品安全担当大臣による表彰制度受賞者決定 ・リスクコミュニケーション：「精講：食品健康影響評価～加熱時に生じるアクリルアミドを題材にして～」化学物質のリスク評価について、詳しく解説する講座を開催しました ・キッズボックス：「ジビエ」ってなに？ ・寄稿：「化学物質の毒性を見極める総合力」（吉田緑委員）

vol.53	2018年 (平成30年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：栄養強化を目的とする食品添加物について健康影響評価のための指針ができました ・リスク評価の窓：器具・容器包装専門調査会 ・トピックス：ワーキンググループ等の体制を拡充しました ・リスクコミュニケーション：みんなのための食品安全勉強会 ・キッズボックス：牛乳の豆知識 ・寄稿：「牛乳を飲んでいますか？」（山本茂貴委員）
vol.54	2018年 (平成30年) 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・特集：「無菌充填豆腐」を常温保存した場合のリスク評価を行いました—豆腐の規格基準改訂に係る食品健康影響評価について— ・リスク評価の窓：汚染物質等専門調査会 六価クロムワーキンググループ ・トピックス：鹿慢性消耗性疾患（CWD）のファクトシートを公表しました ・トピックス：いわゆる「健康食品」との安全な付き合い方 ・リスクコミュニケーション：日本毒性病理学会と共催の市民講座「食を考える！」 ・キッズボックス：山菜について気をつけること ・寄稿：「これまで、そしてこれからの情報提供と、質疑応答」（堀口逸子委員）
vol.55	2018年 (平成30年) 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び各委員あいさつ ・リスク評価について：「無菌充填豆腐」を常温保存した場合、「硫酸アルミニウムアンモニウム、硫酸アルミニウムカリウム」、「フモニシン」のリスク評価を行いました。 ・ファクトシートについて：カフェイン、鹿慢性消耗性疾患（CWD）、A型肝炎、ポツリヌス症、アニサキス症 ・主な出来事について：栄養成分関連添加物に関する食品健康影響評価指針の策定、添加物（酵素）に関する食品健康影響評価指針の策定、化学物質の毒性評価のための（Q）SAR及びReadacrossの利用のとりまとめ、ワーキンググループの立ち上げ—六価クロム・アレルゲンを含む食品・香料—
vol.56	2019年 (令和元年) 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び各委員紹介 ・食品健康影響評価について：「米国、カナダ及びアイルランドから輸入される牛肉及び牛の内臓」、「六価クロム」の食品健康影響評価を行いました。 ・リスクプロファイルについて：カンピロバクター、ノロウイルス ・ファクトシートについて：ウエルシュ菌 ・主な出来事について：動物用医薬品に関する食品健康影響評価指針の策定、飼料添加物に関する食品健康影響評価指針の策定、「新たな時代に対応した評価技術の検討～BMD法の更なる活用に向けて」の取りまとめ、インド食品安全基準庁（FSSAI）との協力覚書締結
vol.57	2020年 (令和2年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全委員会について ・食品健康影響評価の指針について：「残留農薬に関する食品健康影響評価指針」、「食品用器具及び容器包装に関する食品健康影響評価指針」、「食品健康影響評価におけるベンチマークドーズ法の活用に関する指針〔動物試験で得られた用量反応データへの適用〕」を策定しました。 ・食品健康影響評価について：「豚コレラ経口生ワクチンを摂取したいのししに由来する食品の安全性」、「かび毒「デオキシニバレノール（DON）」の食品健康影響評価を行いました。「鉛ワーキンググループ」、「菌末を原材料として使用する調製粉乳に関するワーキンググループ」を立ち上げました。 ・ファクトシートについて：パーフルオロ化合物とは ・主な出来事について：英文電子ジャーナル「FoodSafety」のPubMedCentral®（PMC）への収載
vol.58	2021年 (令和3年) 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全委員会について ・食品健康影響評価について：アレルゲンを含む食品「卵」のリスク評価を行いました。薬剤耐性菌のリスク評価を推進しています。 ・食品健康影響評価の指針等について：「残留農薬の食品健康影響評価における毒性試験での有害影響の判断に関する考え方」、「食品健康影響評価において（Q）SARを活用して変異原性を評価する場合の手引き」を策定しました。「食品用器具及び容器包装に関する食品健康影響評価指針」を改訂しました。 ・ファクトシート：ダイオキシン類、クロロプロパノール類 ・主な出来事について：報道関係者向けオンラインセミナー

vol.59	2022年 (令和4年) 7月	<ul style="list-style-type: none">・委員長及び各委員紹介・巻頭特集「最新の科学的知見をリスク評価に活かす」:添加物・微生物・薬剤耐性菌・農薬に関する指針を改正。農薬の再評価制度と準備。・食品健康影響評価:「鉛」、「ぶどう酒の製造に用いる添加物」・リスクプロファイル:鶏肉等におけるCampylobacterjejuni/coliの改訂・業務紹介:動画コンテンツ、食品安全関係素材集を公開
--------	-----------------------	--

8-4 食品安全委員会メールマガジン「食品安全eメールマガジン」会員登録者数



★年度別メールマガジン登録者数

メールマガジン(登録者数)	25年度 (H26.3末日現在)	26年度 (H27.3末日現在)	27年度 (H28.3末日現在)	28年度 (H29.3末日現在)	29年度 (H30.3末日現在)	30年度 (H31.3末日現在)	令和元年度 (R2.3末日現在)	令和2年度 (R3.3末日現在)	令和3年度 (R4.3末日現在)	令和4年度 (R5.3末日現在)
eメールマガジン	9,757	9,837	10,129	10,050	9,957	10,055	9,873	9,692	8,575	8,365
ウィークリー版	190	377	536	673	746	838	868	868	-	-
読み物版	190	377	536	673	746	838	868	868	-	-
新着情報	1,213	1,432	1,661	1,800	1,871	1,978	2,072	2,166	2,221	2,297

※読み物版は令和2年度末で終了。
 ※新着情報は委員会の開催案内や意見等の募集など当日分の新着情報を自動で配信するものであり、上記グラフには含まれていない。

8 - 5 Facebook実績

2014年（平成26年）2月4日～2023年（令和5年）3月31日現在

2013年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2014（平成26）年 2月4日	Facebook開設のあいさつ	753
2014（平成26）年 2月5日	季刊誌「食品安全第37号」の発行	661
2014（平成26）年 3月11日	SULAMI（カプセル状のダイエット製品）に関する注意喚起	606
2014（平成26）年 3月5日	食品のリスクを考えるフォーラム ～食品添加物について考えよう！～（福井県）	542
2014（平成26）年 3月19日	インターネットで購入したエストロゲン製剤「ESTROMON」により健康被害	541

2014年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2015（平成27）年 2月24日	「豚の食肉の生食」の評価結果がまとまりました	4,872
2014（平成26）年 9月25日	人工甘味料で糖尿病リスク上昇？	3,470
2014（平成26）年 10月30日	牛乳	3,064
2014（平成26）年 7月14日	ヒョウタンによる食中毒	2,831
2015（平成27）年 3月6日	報道関係者の皆さんと定期的に意見交換会を開催しています	2,356

2015年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2015（平成27）年 10月27日	「redmeat」と加工肉に関するIARCの発表について	30,153
2015（平成27）年 12月8日	「健康食品」についてのメッセージをとりまとめました	27,776
2015（平成27）年 9月1日	かつお節のEUへの輸出が可能に	21,361
2015（平成27）年 12月21日	カフェイン	17,641

2015（平成27）年 6月18日	トランス脂肪酸	11,432
----------------------	---------	--------

2016年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2017（平成29）年 3月17日	1歳未満の乳児に蜂蜜を与えないでください ～乳児ボツリヌス症の発生が報告されました～	15,945
2017（平成29）年 3月22日	カレーの再加熱は十分におこなってください！ ～東京都、滋賀県等で発生したカレーを原因とするウエルシュ菌 による食中毒について～	9,703
2016（平成28）年 4月5日	アクリルアミドの評価結果がまとまりました	9,270
2016（平成28）年 4月20日	カンピロバクターのファクトシートを公表	8,785
2016（平成28）年 12月26日	野生のクマ肉による集団食中毒が発生しました	8,657

2017年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2017（平成29）年 9月6日	第664回食品安全委員会江崎大臣ご挨拶	17,904
2017（平成29）年 4月10日	乳児ボツリヌス症の死亡事案の発生が報告されました～1歳未満 の乳児に蜂蜜を与えないでください～	15,325
2017（平成29）年 5月11日	アニサキス症にかからないために	14,276
2018（平成30）年 3月7日	「お母さんになるあなたへ」を更新しました	12,025
2017（平成29）年 8月3日	新しい食べ方と食経験	11,312

2018年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事タイトル	閲覧者数
2018（平成30）年 5月17日	食品健康影響評価書を引用した週刊誌記事について	7,013
2018（平成30）年 5月31日	食品健康影響評価書を引用した週刊誌記事について ～結論としての食品健康影響評価をご確認ください～	6,103
2018（平成30）年 4月4日	コーヒーとアクリルアミド	5,753

2018（平成30）年 9月9日	岐阜県岐阜市における豚コレラの発生について	5,370
2018（平成30）年 6月8日	脂質全体で考えましょう～トランス脂肪酸～	5,172

2019年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事	閲覧者数
2020（令和2）年 3月12日	丁寧に手洗いをしましょう	10,070
2019（令和元）年 6月7日	「天然」「自然」「ナチュラル」を信じすぎていませんか？ ～いわゆる「健康食品」19のメッセージ～	7,835
2020（令和2）年 2月28日	「〇〇食品が新型コロナウイルスに効く」などの情報に注意！	7,107
2019（平成31）年 4月23日	【食中毒の予防①】海産魚介類のアニサキス（寄生虫）	6,684
2019（令和元）年 7月10日	家庭や学校で栽培したジャガイモによる食中毒に注意！	6,537

2020年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事	閲覧者数
2020（令和2）年 8月14日	食中毒予防のための下ごしらえ③ 食肉は洗わない	13,163
2020（令和2）年 5月14日	気温上昇。宅配およびテイクアウト利用時の「食中毒予防」	10,679
2020（令和2）年 7月6日	知って防ごう！カンピロバクター食中毒 （第4回：予防法）	6,837
2020（令和2）年 5月8日	「作る方・買う方へ テイクアウト食品による食中毒予防のため に」	6,673
2020（令和2）年 7月3日	「病原大腸菌による集団食中毒が発生しました」	6,671

2021年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事	閲覧者数
2021（令和3）年 9月1日	鶏肉は十分加熱して食べましょう！	58,192
2021（令和3）年 7月15日	「食中毒予防と加熱調理」の動画を公開しました	7,865
2021（令和3）年 6月7日	今日は世界食品安全の日です① ～動画「食品安全はみんなの仕事」を公開しました～	7,647

2022（令和4）年 1月14日	農薬のセミナーでの質疑について浅野委員が解説するページを公開しました	7,069
2022（令和4）年 3月10日	災害と食中毒 ～東日本大震災から11年～	4,487

2022年度閲覧者数トップ5

投稿年月日	投稿記事	閲覧者数
2022（令和4）年 5月10日	ホタルイカの生食は危険です！	87,093
2022（令和4）年 7月5日	鶏肉は十分加熱して食べましょう！	85,372
2022（令和4）年 7月6日	ジビエは必ず中心部までしっかり火を通して食べましょう！	71,864
2023（令和5）年 3月9日	ジビエ（野生鳥獣の肉）は必ず中心部までしっかり火を通して食べましょう！	49,944
2022（令和4）年 4月22日	食品健康影響評価事業等功労者の大臣表彰が行われました	34,720

8 - 6 YouTube実績一覧

2017年（平成29年）11月22日～2023年（令和5年）3月31日現在

公開年月日	タイトル
2017（平成29）年 11月22日	アクリルアミド＜1＞（精講 20170731）
	アクリルアミド＜2＞（精講 20170731）
	アクリルアミド＜3＞（精講 20170731）
2018（平成30）年 2月6日	食べ物と食品安全（みんなのための食品安全勉強会 20171207）
	カフェインの安全性＜前半＞（みんなのための食品安全勉強会 20171207）
	カフェインの安全性＜後半＞（みんなのための食品安全勉強会 20171207）
2019（平成31）年 1月21日	鶏肉等におけるカンピロバクター（精講 20181122）
2019（平成31）年 1月21日	知って防ごう食中毒 （みんなのための食品安全勉強会 20181010）
2019（平成31）年 1月24日	食べものと微生物 （みんなのための食品安全勉強会 20181010）
2019（令和元）年 10月11日	精講「カンピロバクター 1」
	精講「カンピロバクター 2」
2020（令和2）年 3月31日	精講 食品健康影響評価のためのリスクプロファイル ＜ノロウイルス＞
2020（令和2）年 5月18日	食品安全の基礎知識～微生物を中心に～
2020（令和2）年 6月23日	キッズボックス「食べ物の安全は量の問題」
2020（令和2）年 6月24日	キッズボックス「毒がある身近な植物」
	キッズボックス「食べ物の安全を守るために」
2020（令和2）年 10月30日	令和2年度【精講：ノロウイルス（基礎知識編）】
	令和2年度【精講：ノロウイルス（予防編）】
	令和2年度【精講：ノロウイルス（事例編）】
2020（令和2）年 11月10日	食品をより安全にするための5つの鍵

2021（令和3）年 4月7日	いわゆる「健康食品」について 安全な選択をするために～19のメッセージ～ 動画紹介
	いわゆる「健康食品」について 安全な選択をするために～19のメッセージ～ ① 食品としての安全性について
	いわゆる「健康食品」について 安全な選択をするために～19のメッセージ～ ② 「健康食品」としての安全性について
	いわゆる「健康食品」について 安全な選択をするために～19のメッセージ～ ③ 「健康食品」を摂る人と摂る目的について
	いわゆる「健康食品」について 安全な選択をするために～19のメッセージ～ ④ 「健康食品」の情報について&「健康食品」の摂取について
2021（令和3）年 6月7日	食品安全はみんなの仕事
	Safe food now for a healthy tomorrow (English-subtitled)
2021（令和3）年 7月15日	食中毒予防と加熱調理（鶏肉編）
	食中毒予防と加熱調理（ひき肉編）
2021（令和3）年 10月7日	鶏肉の低温調理「安全に美味しく食べ物を調理しよう」
2021（令和3）年 11月16日	豚肉の低温調理「安全に美味しく食べ物を調理しよう」
2021（令和3）年 12月13日	牛肉の低温調理「安全に美味しく食べ物を調理しよう」
2022（令和4）年 3月25日	加熱と調理「鶏の唐揚げ編」
2022（令和4）年 4月6日	令和3年度【精讲：食中毒を起こす微生物の性質と牛肉を安全に調理するポイントを知ろう（前編）】
	令和3年度【精讲：食中毒を起こす微生物の性質と牛肉を安全に調理するポイントを知ろう（後編）】
2022（令和4）年 4月15日	加熱と調理「トンカツ編」
2022（令和4）年 4月27日	加熱と調理「ハンバーグ編」
2022（令和4）年 5月24日	2022年世界食品安全の日に向けて「より安全な食品で、より良く健康に」
2022（令和4）年 6月30日	農薬の安全の確保について
2022（令和4）年 7月14日	食べ物の基礎知識～食品の安全と消費者の信頼をつなぐもの～（20130724）
2022（令和4）年 7月21日	食品のリスクマネジメント@キッチン（20140129）

2022（令和4）年 7月28日	相手を知ってやっつけよう～主な細菌性食中毒の特徴と対策～（20140703）
2022（令和4）年 7月29日	こども霞が関見学デー 2022 山本委員長ごあいさつ
2022（令和4）年 8月4日	誰もが食べている化学物質 ～食品の加工貯蔵中の化学変化の安全性～（20140731）
2022（令和4）年 8月1日	冷蔵庫に入れれば大丈夫？～食品の保存を理解する～（20140904）
2022（令和4）年 8月25日	カフェインは危ない？～コーヒーを科学する～（20141002）
2022（令和4）年 9月1日	動物の健康はヒトの健康～動物用医薬品を知る～（20141106）
2022（令和4）年 9月8日	食べたものはどこに行く？過剰摂取のリスク～脂質の例～（20130925）
2022（令和4）年 9月15日	私達のからだの代謝（体内分解）機能～添加物を例に～（20141204）
2022（令和4）年 11月15日	食品添加物のリスク評価をアップデート －評価指針を改訂、ワイン添加物も続々評価－（20220825）
2023（令和5）年 2月13日	食品に生える「かび」の基礎知識と「かび毒」のリスク評価
2023（令和5）年 3月14日	気をつけたい妊娠中の食事(1) 生ハム、加熱していないナチュラルチーズなど
2023（令和5）年 3月27日	気をつけたい妊娠中の食事(2) 加熱不十分な肉〔寄生虫（トキソプラズマ）〕
2023（令和5）年 3月29日	食品安全セミナー 「健康食品による健康被害を未然に防ぐために」

8 - 7 Twitter実績

2021年（令和3年）10月4日～2023年（令和5年）3月31日現在

インプレッション数トップ10

投稿年月日	記事内容	インプレッション数
2022（令和4）年7月5日	加熱不足の鶏肉は危険です！ #カンピロバクター による #食中毒 は激しい下痢の他、ギラン・バレー症候群による後遺症の危険も。見た目生っぽいのはもちろんダメ。肉の色が変わっていても加熱不足の場合があります。中心温度75℃以上1分以上と同等の条件で加熱しましょう！ https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12751846887.html https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/shokuhniku_teionchouri.html https://www.youtube.com/watch?v=C8KgqeelrxY https://www.youtube.com/watch?v=ECeJwFU2Vg	225,262
2023（令和5）年3月9日	カモや #カラス、シカやイノシシなど #ジビエ（野生鳥獣の肉）を生で食べると、#E型肝炎 や腸管出血性大腸菌 #O157 感染症、また寄生虫による感染症などを起こし、死亡する可能性もあります。食べる際は必ず中心部までしっかり火を通して食べましょう！ https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12792904799.html	171,319
2022（令和4）年5月10日	"#ホタルイカの生食は危険です！ #寄生虫 による #食中毒 で、皮下に寄生虫の幼虫が潜り込むことによるミミズ腫れや、腹痛の症状を起こす場合も。 ホタルイカは正しい加熱処理や凍結処理がされたものを食べましょう！ → https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12741986138.html	100,292
2022（令和4）年7月6日	野生のシカやイノシシなど #ジビエ の生食は、#E型肝炎 や腸管出血性大腸菌 #O157 感染症、また寄生虫による感染症などを起こし、死亡する可能性もあります。食べる際は必ず中心部までしっかり火を通して食べましょう！ https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12741986138.html	78,824
2022（令和4）年5月25日	6月7日は世界食品安全の日。食品安全への認識を高めるために制定されています。 食品安全にはどんな人がどのように関わっているのかを皆で共有するために、共通のハッシュタグをつけてご自身の活動をつぶやき、RTしましょう。 #世界食品安全の日 #WorldFoodSafetyDay https://www.youtube.com/watch?v=t9dQVO4WvVE	59,269
2022（令和4）年9月16日	#腸管出血性大腸菌 #O157 の食中毒による死亡事故が報告されています。生とレアは違います。牛肉も必ず中心部まで火を通して食べてください。 https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12751846887.html	50,906

2022（令和4） 年2月4日	「#牛肉 は表面にしか菌がないはずなのに、なぜ中心部まで加熱しなければならぬのか」など、主に牛肉の調理の疑問について、専門家が詳しく解説するセミナーを3/3(木)15:00~開催します。参加締め切りは2/14(月)14:00。お早めどうぞ。詳細は→ https://www.fsc.go.jp/koukan/osirase/annai040303.html #O157 #食中毒	50,483
2021（令和3） 年10月4日	こんにちは。内閣府食品安全委員会事務局広報担当です。遅ればせながらtwitterアカウントを作成しました。#食品安全委員会 に関する情報を発信していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。	46,153
2022（令和4） 年7月22日	暑いときにはさっぱりとした #TKG（#卵かけごはん）が食べたくなりますよね♪でも、卵を生で食べる際には、#食中毒 を防ぐため、買ってから食べるまで色々な注意が必要です。安全に美味しく食べて、元気に夏を乗り切りましょう！詳しくは→ http://fsc.go.jp/kids-box/	45,775
2022（令和4） 年8月15日	暑い時に増殖しやすい #黄色ブドウ球菌 による #食中毒 に注意！この食中毒は、食べる時に加熱しても防げません。手を清潔に、#おにぎり はラップで包むかビニール手袋を。作った料理はすぐに食べ、保存するなら10℃以下で。屋外ではクーラーバッグに入れましょう！ https://ameblo.jp/cao-fscj-blog/entry-12758902327.html	37,905

8-8 食品安全モニター会議の開催状況

年度	開催状況等	日時	開催地	対象地域と出席人数
2013年度 (平成25年度)	平成25年5月及び6月に全国6都市において計9回実施し、合計293名の食品安全モニターが参加した。	5月28日(火)	東京(東京1)	北海道、茨城県、群馬県、千葉県、山梨県、長野県、栃木県 44人
		5月29日(水)	東京(東京2)	埼玉県、神奈川県 48人
		5月30日(木)	東京(東京3)	東京都、新潟県 44人
		6月12日(水)	名古屋	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 21人
		6月13日(木)	大阪(大阪1)	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 34人
		6月14日(金)	大阪(大阪2)	富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県 35人
		6月20日(木)	岡山	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 27人
		6月21日(金)	福岡	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 23人
		6月27日(木)	仙台	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 17人
2014年度 (平成26年度)	平成26年5月及び6月に全国6都市において計9回実施し、合計335名の食品安全モニターが参加した。	5月28日(水)	東京(東京1)	東京都 44名
		5月29日(木)	東京(東京2)	北海道、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県 39名
		5月30日(金)	東京(東京3)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県 54名
		6月11日(水)	名古屋	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 33名
		6月12日(木)	大阪(大阪1)	富山県、石川県、福井県、滋賀県、兵庫県、和歌山県 42名
		6月13日(金)	大阪(大阪2)	大阪府、京都府、奈良県 39名
		6月19日(木)	岡山	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 33名
		6月20日(金)	福岡	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 29名
		6月27日(金)	仙台	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 22名
2015年度 (平成27年度)	平成27年5月及び6月に全国9都市において計9回実施し、合計305名の食品安全モニターが参加した。	5月20日(水)	東京	東京都、千葉県、茨城県、山梨県 43名
		5月22日(金)	横浜	神奈川県、東京都、北海道 34名
		6月5日(金)	熊本	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 28名

		6月10日(水)	岡山	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 28名
		6月11日(木)	神戸	兵庫県 27名
		6月12日(金)	名古屋	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 28名
		6月17日(水)	大宮	栃木県、群馬県、埼玉県、長野県、新潟県、富山県、石川県 44名
		6月22日(月)	大阪	福井県、滋賀県、大阪府、京都府、奈良県、和歌山県 43名
		6月26日(金)	仙台	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 30名
2016年度 (平成28年度)	平成28年5月及び6月に全国9都市において計9回実施し、合計304名の食品安全モニターが参加した。	5月26日(木)	東京	新潟県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、埼玉県、千葉県、東京都 66名
		6月2日(木)	札幌	北海道 12名
		6月3日(金)	仙台	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 19名
		6月16日(木)	広島	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県 27名
		6月17日(金)	福岡	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県 29名
		6月23日(木)	大阪	大阪府、和歌山県、奈良県 36名
		6月24日(金)	京都	京都府、富山県、石川県、福井県、滋賀県、兵庫県 36名
		6月29日(水)	横浜	東京都、神奈川県 52名
		6月30日(木)	名古屋	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県 27名
2017年度 (平成29年度)	平成29年6月及び9月、10月に全国3都市において計5回実施し、合計137名の食品安全モニターが参加した。	6月1日(木)	東京(東京1)	北海道、秋田県、山形県、千葉県、神奈川県、新潟県、長野県、静岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県 32名
		6月16日(金)	大阪(大阪1)	富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、京都府、兵庫県、和歌山県、島根県、広島県、山口県、徳島県、佐賀県 25名
		9月28日(木)	東京(東京2)	北海道、秋田県、山形県、千葉県、神奈川県、新潟県、長野県、静岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県 46名
		10月4日(水)	大阪(大阪2)	富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、京都府、兵庫県、和歌山県、島根県、広島県、山口県、徳島県、佐賀県 30名
		10月12日(木)	沖縄県	沖縄県 4名

2018年度(平成30年度)以降は、会議に代わり、食品安全モニターに対するeラーニングやwebセミナーを実施した。

9 国際会議等対応実績一覧

2013年度（平成25年度）

月日	会議名（開催場所）	対応
4月13日～21日	第28回OECD農薬作業部会（フランス）	事務局
5月4日～12日	第45回コーデックス残留農薬部会（中国）	事務局
5月25日～31日	プリオン2013（カナダ）	専門委員、事務局
6月3日～14日	第77回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員
8月23日～9月1日	第21回コーデックス残留動物用医薬品部会（米国）	事務局
8月30日～9月6日	EUROTOX2013（スイス）	委員
9月16日～27日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）（スイス）	専門委員
10月5日～13日	OECD農薬作業部会農薬登録ステアリング会議（フランス）	事務局
11月5日～14日	第78回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（スイス）	専門委員
11月2日～8日	米国毒性学専門家協会（米国）	事務局
11月11日～15日	第45回コーデックス食品衛生部会（ベトナム）	事務局
11月12日～16日	フレゼニウス国際学会（ドイツ）	事務局
3月20日～22日	CDC（米国疾病管理予防センター）との食品安全に関する意見交換・情報収集（米国）	委員
3月23日～27日	米国毒性学会（米国）	委員、専門委員、事務局
3月30日～4月5日	第29回OECD農薬作業部会（フランス）	事務局
3月31日～4月4日	第8回コーデックス食品汚染物質部会（オランダ）	事務局

2014年度（平成26年度）

月日	会議名（開催場所）	対応
5月4日～11日	第46回コーデックス残留農薬部会（中国）	事務局
5月20日～22日	国際かび毒学会（中国）	事務局
5月26日～6月1日	プリオン2014（イタリア）	専門委員、事務局
6月16日～27日	第79回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（スイス）	専門委員
7月5日～7日	APPS2014（アジア太平洋プリオン研究会）（韓国）	事務局
8月4日～6日	動物用医薬品残留基準検討会（台湾）	事務局
8月24日～31日	米国バイオ規制視察（米国）	事務局
9月6日～11日	EUROTOX 2014（英国）	事務局
9月14日～26日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）（イタリア）	専門委員
10月25日～11月1日	PPTOX IV（米国）	委員
11月15日～23日	第46回コーデックス食品衛生部会（ペルー）	事務局
11月30日～12月6日	EFSA/WHO TTCステークホルダー会合及び専門家会合（ベルギー）	専門委員
12月7日～14日	OECD農薬作業部会農薬登録ステアリング会議（フランス）	事務局
3月1日～5日	薬剤耐性菌のリスク評価に関する米国FDAとの意見交換（米国）	専門委員、事務局
3月15日～21日	第9回コーデックス食品汚染物質部会（インド）	事務局

3月21日～28日	米国毒性学会（米国）	委員、事務局
3月22日～28日	第47回コーデックス食品添加物部会（中国）	事務局
3月27日～4月3日	Experimental Biology Meeting 2015（米国）	委員、事務局

2015年度（平成27年度）

月日	会議名（開催場所）	対応
4月17日～24日	米国がん学会（米国）	委員
5月19日～24日	フランス食品環境労働衛生安全庁（ANSES）との意見交換（フランス）	事務局
5月18日～23日	OECD農薬作業部会等（フランス）	事務局
5月25日～6月1日	プリオン2015（米国）	専門委員
6月1日～6日	MRL設定に関するワークショップ（米国）	事務局
6月14日～26日	第80回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員
6月14日～19日	第12回地球環境汚染物質としての水銀に関する国際会議（韓国）	委員
8月31日～9月9日	養鶏農場における微生物学的管理の視察等（デンマーク・オランダ）	委員、事務局
9月12日～16日	EUROTOX 2015（ポルトガル）	委員、事務局
9月13日～26日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）（スイス）	委員、専門委員
9月17日～19日	ポルトガル経済食品安全庁（ASAE）との意見交換（ポルトガル）	委員、事務局
10月12日～16日	リスクコミュニケーションに関するラウンドテーブル（イタリア）	事務局
10月13日～19日	EFSA主催の科学会議” Shaping the Future of Food Safety, Together”（イタリア）	委員、事務局
11月16日～28日	第81回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員、事務局
11月28日～12月5日	OECD 農薬作業部会登録ステアリンググループ及びリスク削減ステアリンググループ並びに関連会合（豪州）	事務局
1月16日～23日	ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR）との意見交換欧州食品安全機関（EFSA）との第4回定期会合（ドイツ及びイタリア）	委員、事務局
2月22日～26日	EFSA・英国食品基準庁（FSA）主催食品媒介ウイルスに関するワークショップ（英国）	事務局
3月9日～20日	米国食品医薬品庁（FDA）国立毒性研究センター（NCTR）及び米国環境健康科学研究所（NIEHS）との意見交換	委員、事務局
3月13日～17日	米国毒性学会（米国）	委員、事務局
3月21日～30日	新しいリスク評価手法に関する意見交換（ハーバード大学）（米国）	事務局

2016年度（平成28年度）

月日	会議名（開催場所）	対応
4月24日～29日	第48回コーデックス残留農薬部会（中国）	事務局
5月8日～15日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）不定期会合（スイス）	委員
6月5日～17日	第82回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（スイス）	専門委員
6月28日～7月3日	OECD農薬作業部会（フランス）	事務局
8月21日～28日	米国バイオ規制視察（米国）	事務局

8月29日～31日	台湾食品安全サミット（台湾）	事務局
9月2日～7日	EUROTOX 2016（スペイン）	事務局
9月11日～26日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）（イタリア）	委員、事務局
9月22日～26日	European Society of Toxicologic Pathologyワークショップ（スペイン）	委員
10月23日～28日	トキシコロジー・フォーラム主催ワークショップ（米国）	専門委員
11月1日～8日	ポルトガル経済食品安全庁（ASAE）主催フォーラム及びフランス食品環境労働衛生安全庁（ANSES）との意見交換（ポルトガル及びフランス）	委員、事務局
11月6日～19日	第83回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員
12月11日～14日	香港漁農自然護理署検査検疫部及び香港食物環境衛生署食品安全センターとの意見交換（香港特別行政区）	委員、事務局
2月4日～3月13日	世界保健機関（WHO）への短期派遣（スイス）	事務局
2月6日～16日	欧州食品安全機関（EFSA）との意見交換（イタリア）	専門委員、事務局
2月28日～3月4日	EFSA主催ベンチマークドーズ法ワークショップ（ベルギー）	専門委員、事務局
3月12日～18日	米国毒性学会（米国）	委員、専門委員、事務局
3月16日～19日	米国食品医薬品庁（FDA）食品安全・応用栄養センター（CFSAN）との意見交換（米国）	事務局
3月25日～29日	アイルランド食品安全庁及び英国食品安全庁との意見交換（アイルランド及び英国）	事務局
3月31日～4月4日	内分泌学会2017年学術年会（米国）	委員

2017年度（平成29年度）

月日	会議名（開催場所）	
5月14日～19日	UJNRシンポジウム（米国）	委員
5月21日～24日	The 2nd Food Allergen Management Symposium 2017 (FAMS2017)（豪州）	事務局
5月22日～28日	Prion 2017（英国）	専門委員、事務局
6月4日～16日	第84回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員
6月28日～7月1日	OECD農薬作業部会（フランス）	事務局
7月2日～16日	ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR）主催サマーアカデミー（ドイツ）	事務局
7月16日～24日	ICMGP 2017（米国）	委員
8月27日～9月3日	米国バイオ規制視察（米国）	事務局
9月10日～14日	デンマーク獣医食品局（DVFA）及びデンマーク工科大学（DTU）国立食品研究所との意見交換（デンマーク）	事務局
9月12日～21日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会合（JMPR）（スイス）	委員、専門委員
9月15日～22日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会合（GCRS）2017（ブラジル）	事務局
9月24日～28日	ISSX North American（米国）	委員
10月17日～26日	第85回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（スイス）	専門委員
10月31日	「リスクコミュニケーションに関する国際リエゾングループ」第一回会合（中国）	事務局

10月31日～11月2日	第11回China International Food Safety & Quality Conference (CIFSQ) (中国)	委員、事務局
12月6日～10日	欧州委員会主催食品添加物に関する説明会及び情報収集 (ベルギー、スイス)	事務局
1月14日～18日	欧州医薬品庁 (EMA)、英国食品安全基準庁 (FSA) 及びデンマーク工科大学 (DTU) 国立食品研究所との意見交換 (英国、デンマーク)	事務局
2月21日～25日	欧州食品安全機関 (EFSA) との意見交換 (イタリア)	委員、事務局
3月11日～17日	米国毒性学会 (米国)	委員、事務局
3月12日	米国環境保護庁 (EPA) との意見交換 (米国)	事務局
3月19日～23日	米国食品安全基準庁国立毒性研究センター (NCTR/FDA) 及び食品安全・応用栄養センター (CFSSAN/FDA) との意見交換 (米国)	事務局

2018年度 (平成30年度)

月日	会議名 (開催場所)	対応
5月3日～5日	ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR) 所長との意見交換及び施設の視察 (ドイツ)	大臣、事務局
5月8日～9日	米国食品医薬品庁食品安全・応用栄養センター (CFSSAN/FDA) との意見交換 (米国)	事務局
5月10日～13日	Global Food Contact 2018 USA (米国)	事務局
5月15日～20日	6th ESTP International Expert Workshop (ドイツ)	委員、事務局
5月18日	BfR農薬安全部部長らとの意見交換 (ドイツ)	委員、事務局
5月21日～26日	Prion 2018 (スペイン)	委員、事務局
5月26日～6月1日	PPTox VI Conference (フェロー諸島)	委員
6月10日～23日	第86回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議 (JECFA) (スイス)	専門委員
6月20日～24日	OECD農薬作業部会 (フランス)	事務局
6月25日～30日	OECD新規食品・飼料作業部会・ゲノム編集カンファレンス (フランス)	専門委員、事務局
8月26日～9月2日	米国バイオテクノロジー視察 (米国)	事務局
9月15日～29日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議 (JMPR) (ドイツ)	委員、専門委員
9月17日、18日	「食品中の化学物質のリスク評価手法に関する国際リエゾングループ」第1回会合、「リスクコミュニケーションに関する国際リエゾングループ」第2回会合 (イタリア)	委員、事務局
9月18日～20日	第3回EFSA科学会議 (イタリア)	委員長、事務局
9月21日	欧州食品安全機関 (EFSA) との第6回定期会合 (イタリア)	委員長、事務局
9月25日～28日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会合 (GSRS) 2018 (中国)	委員、事務局
10月10日～12日	2018食品安全政策及び科学技術国際シンポジウム (台湾)	事務局
1月16日～19日	マレーシア保健省食品安全品質管理部並びにタイ保健省食品医薬品局及び農業・協同組合省農産品・食品基準局との意見交換 (マレーシア、タイ)	事務局
1月25日～26日	韓国食品医薬品安全評価院との意見交換 (韓国)	事務局
2月17日～21日	豪州・ニュージーランド食品基準機関 (FSANZ) との第3回定期会合 (豪州)	事務局
2月21日～27日	American Academy of Allergy, Asthma and Immunology総会 (米国)	事務局

3月9日～16日	米国毒性学会（米国）	委員、事務局
3月10日～14日	米国食品医薬品庁獣医センター（CVM/FDA）薬剤耐性菌担当者らとの意見交換（米国）	事務局

2019年度（平成31年度・令和元年度）

月日	会議名（開催場所）	対応
4月27日～5月5日	第13回コーデックス汚染物質部会（CCCF）及び化学物質リエゾングループ会合（インドネシア）	事務局
5月7日～17日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）2019追加会合（カナダ）	委員
5月7日～17日	Prion 2019（カナダ）	事務局
6月4日～13日	第87回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（イタリア）	専門委員
6月9日～14日	第5回環境分野における薬剤耐性に関する国際シンポジウム（香港）	事務局
6月11日～13日	欧州食品安全機関（EFSA）主催リスクベネフィットに関するパルマサマースクール（イタリア）	事務局
6月27日～28日	OECD農薬作業部会（フランス）	事務局
7月21日～24日	2019食品安全に関する国際食品保全学会（IAFP）年次会合（米国）	委員、事務局
8月18日～25日	米国バイオテクノロジー視察（米国）	事務局
8月26日～29日	中国バイオテクノロジー学会主催遺伝子組換えに関する会議（中国）	事務局
9月8日～13日	地球環境汚染物質としての水銀に関する国際会議（ICMGP）（ポーランド）	委員
9月8日～11日	Eurotox 2019（フィンランド）	事務局
9月17日～26日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（JMPR）（スイス）	委員、専門委員
9月24日～26日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会合（GSRS）2020（イタリア）	委員、事務局
10月10日～13日	第22回動物実験代替法欧州会議兼第16回欧州動物実験代替法学会年次大会（オーストリア）	委員
12月8日～12日	米国リスクアナリシス学会（米国）	事務局
12月9日～13日	第7回コーデックス薬剤耐性菌に関するタスクフォースセッション（韓国）	事務局
1月19日～20日	第1回食品安全機関ヘッドフォーラム（サウジアラビア）	委員、事務局
2月18日～21日	ベルリンワークショップ（ドイツ）	専門委員、事務局

2020年度（令和2年度）

月日	会議名（開催場所・開催方法）	対応
6月2日～11日	第89回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）（ウェブ）	専門委員
6月11日～12日	OECD農薬作業部会（ウェブ）	事務局
9月28日～30日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会議（GSRS）2020（ウェブ）	委員、事務局
10月26日～28日	2020国際食品保全学会（IAFP）（ウェブ）	委員、事務局
3月1日	第2回食品安全機関ヘッドフォーラム（ウェブ）	委員、事務局
3月12日～26日	米国毒性学会（ウェブ）	事務局

2021年度（令和3年度）

月日	会議名（開催場所・開催方法）	対応
5月12日～21日	FAO/WHO合同残留農薬専門家会議（Extra JMPR）（ウェブ）	委員
6月15日～16日	アレルギー性評価に関する欧州食品安全機関（EFSA）GMOワークショップ（ウェブ）	専門委員
7月1日～2日	OECD農薬作業部会（ウェブ）	事務局
7月12日～16日	第25回コーデックス食品残留動物用医薬品部（ウェブ）	事務局
7月19日～22日	2021食品安全に関する国際食品保全学会（IAFP）（ウェブ）	委員
8月23日～9月2日	第11回生命科学における動物実験代替法に関する国際会議（ウェブ）	委員
9月1日～10日	第52回コーデックス食品添加物部会（ウェブ）	事務局
9月27日～10月7日	第46回コーデックス食品表示部（ウェブ）	事務局
10月4日～5日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会議（GSRS21）（ウェブ）	委員、事務局
10月4日～9日、13日、16日	第8回コーデックス薬剤耐性に関する特別部会（ウェブ）	事務局
10月18日～20日	EFSA複合ばく露のリスク評価に関するオンライン国際ワークショップ（ウェブ）	事務局
11月15日～17日	ドイツ連邦リスク評価機関（BfR）シンポジウム（毒性学に関する評価技術等）（ウェブ）	委員
2月28日～3月9日	第52回コーデックス食品衛生部会（ウェブ）	事務局
3月21日	第2回食品安全機関ヘッドフォーラム（ウェブ）	委員、事務局

2022年度（令和4年度）

月日	会議名（開催場所・開催方法）	対応
6月15日～17日	OECD農薬作業部会（ウェブ）	事務局
7月4日～8日、13日	第53回コーデックス残留農薬部会（ウェブ）	事務局
7月31日～8月8日	2021食品安全に関する国際食品保全学会（IAFP）（ウェブ）	委員
9月6日～9日	ISMCO 2022 & ICM 2022（ウェブ）	事務局
9月13日～16日	Prion 2022（ドイツ）	委員、事務局
9月18～21日	Eurotox 2022（オランダ）	事務局
9月21日～22日	FOURTH ANNUAL FORUM ON ENDOCRINE DISRUPTORS（ウェブ）	事務局
10月18日～21日	レギュラトリーサイエンスに関する国際会議（GSRS22）（シンガポール）	委員、事務局
12月6日～11日	第22回国際栄養学会議（日本）	委員
12月15日～16日	アジア太平洋プリオン研究会2022（ウェブ）	事務局
1月12日～13日	シンガポール食品庁（SFA）との意見交換（シンガポール）	事務局
2月13日～17日	第26回コーデックス食品残留動物用医薬品部会（ウェブ）	事務局
2月15日～16日	EFSA BMDワークショップ（ベルギー）	事務局
2月27日～3日	OECD農薬作業部会（ウェブ）	事務局
3月19日～23日	第62回米国毒性学会（米国）	委員、事務局
3月24日～31日	第53回コーデックス食品添加物部会（中国）	事務局

10 海外の専門家による講演会等開催実績一覧

2013年度（平成25年度）

国際共同シンポジウム（7月3日）
<p>①講演 食品健康影響評価に係る研究の最新動向</p> <p>「暴露マージン（MOE）を用いたリスク評価方法」 講演者：ジョセフ・シュラッター博士（EFSA）</p> <p>「腸管出血性大腸菌を含む食品由来病原菌の評価及び管理」 講演者：渡邊 治雄 所長（国立感染症研究所）</p> <p>②講演 食品健康影響評価の国際的動向</p> <p>「食品安全のためのリスク評価のこれまでとこれから－食品安全委員会の経験を踏まえて」 講演者：熊谷 進 委員長（食品安全委員会）</p> <p>「国際的なリスク評価共同体の設立に向けて：ヨーロッパの視点」 講演者：ペール・バーグマン局長（EFSA）</p> <p>「オーストラリアとニュージーランドの視点」 講演者：スティーブ・マッカチョン長官（FSANZ）</p> <p>③シンポジウム「食品健康影響評価の今後」</p> <p>パネリスト：スティーブ・マッカチョン長官（FSANZ） ペール・バーグマン局長（EFSA） 釘田 博文代表（OIEアジア太平洋地域代表事務所） 食品安全委員会委員</p>
食品安全委員会セミナー「ヒ素に関する最新知見について」（11月22日）
<ul style="list-style-type: none"> ・食品中の有機ヒ素に関する最新の知見 オーストリア グラーツ大学：ケビン・フランチェスコニ教授 ・海産物におけるヒ素に関する知見について 水産大学校水産学研究科：花岡 研一教授 ・食品中の無機ヒ素の健康影響について 化学物質・汚染物質専門調査会：圓藤 吟史専門委員

2014年度（平成26年度）

食品安全委員会セミナー「ビスフェノールAに関する国際セミナー」（6月19日）
<p>①講演 「日本におけるビスフェノールAに関する現状」 講演者：広瀬 明彦 総合評価研究室長（国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター）</p> <p>②講演 「EFSAにおけるビスフェノールAに関する評価の状況」 講演者：アナ・カストルディ 上席技官（EFSA）</p> <p>③講演 「米国食品医薬品庁／国立毒性研究センターで実施されたビスフェノールAに関する研究」 講演者：ダニエル・ドアージ 首席バイオメディカル研究員（FDA）</p>

<p>食品安全委員会セミナー「食品安全分野におけるリスクコミュニケーションに関する国際セミナー」 (11月12日)</p>
<p>①講演 「リスクコミュニケーションから社会との対話へ：ANSESの経験から得られた知見」 講演者：ブノア・ヴェルグリエッテ 室長 (ANSES)</p> <p>②講演 「リスクコミュニケーション—EFSAの実績と今後の展望—」 講演者：ローラ・スマイラー 上席コミュニケーション・アドバイザー (EFSA)</p> <p>③講演 「食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションの取組について」 講演者：姫田 尚 事務局長 (食品安全委員会)</p>

2015年度 (平成27年度)

<p>農薬の急性参照用量 (ARfD) の設定に関する国際シンポジウム (10月7日)</p>
<p>①イントロダクション 講演者：食品安全委員会委員 吉田 緑</p> <p>②講演「急性参照用量 (ARfD) 設定のための適切なエンドポイントとは？」 講演者：ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR) 農薬安全部長 Roland Solecki</p> <p>③講演「米国のプロセス: 急性参照用量 (ARfD) 設定」 講演者：コンサルタント (前・米国環境保護庁 (EPA) 上席科学アドバイザー) Vicki Dellarco</p>
<p>食品媒介感染症防止に向けた食品安全確保のための定性的・定量的アプローチに関する国際シンポジウム (11月19日)</p>
<p>①講演「微生物学的リスク管理メトリクス」 講演者：アイルランド食品安全庁食品科学・基準局長 Wayne Anderson</p> <p>②講演「病原微生物による食品媒介感染症のリスク管理措置への微生物リスク評価の貢献」 講演者：山口大学共同獣医学部教授 豊福 肇</p> <p>③講演「安全な食品のためのリスク評価とリスク管理～評価においては変動と不確実性が必要、管理においては個別的な判断が必要～」 講演者：ワーゲニンゲン大学教授 Marcel Zwietering</p> <p>④講演「食品媒介病原微生物の増殖・死滅挙動の数理モデル化」 講演者：北海道大学大学院農学研究院准教授 小関 成樹</p> <p>⑤講演「ベロ毒素産生大腸菌 (VTEC) 等による食品媒介感染症の分子疫学的解析」 講演者：国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部部长 寺嶋 淳</p>
<p>食品安全の明日をともに考える国際シンポジウム (3月18日)</p>
<p>①講演「シンポジウムの趣旨及び食品安全委員会事務局の取組の紹介」 講演者：食品安全委員会事務局評価第一課評価技術推進室長 高崎 洋介</p> <p>②基調講演「食品に起因する疾病の負荷～WHOによる世界推計～」 講演者：WHO (世界保健機関) 食品安全・人畜共通感染症部長 宮城島 一明</p> <p>③パネルディスカッション「食品安全の明日」</p>

2016年度（平成28年度）

国際セミナー ～牛海綿状脳症（BSE）と食の安全に関する科学（5月11日）
①講演「英国におけるBSEの起源、過去及び現在」 講演者：英国動植物衛生庁 TSE部長 James Hope
②講演「変異型クロイツフェルト・ヤコブ病について」 講演者：エジンバラ大学 臨床脳科学センター 教授 Robert Will
③講演「日本における牛海綿状脳症（BSE）研究」 講演者：東北大学 客員教授 毛利資郎
第2回評価技術企画ワーキンググループ（8月24日）
講演「米国食品医薬品庁（FDA）におけるデータベース構築及びその活用について」 講演者：FDA 国立毒性研究センター（NCTR） 生物情報学・生物統計学部長 Weida Tong
勉強会「食品及び器具・容器包装中の化学物質の健康影響評価に関する最新の知見について」（11月17日）
①講演「Food Contaminants and Chemical Brain Drain」及び「Perfluorinated substances: Risk assessment concerns」 講演者：ハーバード大学 連携教授 Philippe Grandjean
②講演「Exposure to endocrine disrupting chemicals through food in pregnant women」 講演者：南デンマーク大学 教授 Tina Kold Jensen
調査報告会「原材料に着目して料理を品目に細分化する手法等に関する諸外国の実態調査」（3月13日）
講演「Dietary Exposure assessments in Australia」 講演者：豪州・ニュージーランド食品基準機関（FSANZ） 首席暴露評価官 Tracy Hambridge

2017年度（平成29年度）

国際会議～食品安全のための科学的国際協力の未来には何があるのか～（4月26日）
①講演「ASEANリスク評価センター（ASEAN Risk Assessment Centre for Food Safety, ARAC）について：食品安全分野のリスク評価の国際的な側面・将来の課題と取り組み」 講演者：マレーシア保健省 食品安全品質課 品質及び基準部門 部門長（ARAC事務局） チン・チョウ・キート
②講演「急速に変化する世界からの課題」 講演者：ドイツ連邦リスク評価研究所 副所長 ライナー・ウイトコウスキー
③講演「科学的能力向上のための協力と協調」 講演者：欧州食品安全機関 規制製品の科学評価局 局長 ギレム・デ・セゼ
④講演「共に成功する：食品安全のための科学的国際協力の重要性」 講演者：フランス食品環境労働衛生安全庁 長官 ロジェ・ジュネ
⑤講演「食品安全に関するリスク評価の現状と今後：日本の視点」 講演者：食品安全委員会 委員 山添 康
⑥パネルディスカッション「食品安全分野におけるリスク評価の向上のためには何ができるのか」

薬剤耐性菌の食品健康影響評価に関するワークショップ（12月4日）

【海外からの出席者】

- ①ドイツ連邦リスク評価研究所（BfR） Prof. Dr. Annemarie KAESBOHRER
- ②フランス食品環境労働衛生安全庁（ANSES） Dr. Sophie GRANIER
- ③欧州食品安全機関（EFSA） Dr. Ernesto LIEBANA CRIADO
- ④欧州医薬品庁（EMA） Dr. Jordi TORREN-EDO
- ⑤ASEANリスク評価センター（ARAC） Ms. Laila Rabaah Ahmad Suhaimi
- ⑥タイ農業協同組合畜産振興局（DLD） Dr. Suchana SUKKLAD
- ⑤世界保健機関（WHO） Ms. Yuki MINATO

カンピロバクターに関するワークショップ（3月22日）

【海外からの出席者】

- ①英国食品基準庁（FSA） Dr. Kevin D HARGIN
- ②デンマーク工科大学（DTU） 国立食品研究所 Dr. Jens Kirk ANDERSEN
- ③ニュージーランド第一次産業省（MPI） Dr. Judi LEE

2018年度（平成30年度）

国際ワークショップ～ヒト健康影響評価の精緻化に向けた評価技術の開発～（11月14日）

- ①イントロダクション「食品関連化学物質のヒト健康影響評価の新たな課題」
講演者：食品安全委員会 シニアフェロー 山添 康
- ②講演「毒性学的閾値（TTC）の利用とヒト健康影響評価における意義（仮訳）」
講演者：欧州食品安全機関 リスク評価及び科学的支援局 主任技官 ジョージ・カス
- ③講演「毒性学的閾値（TTC）の考え方をを用いた器具容器包装の安全性評価」
講演者：岡山大学 薬学部／大学院医歯薬学総合研究科（薬学系）教授 小野 敦
- ④講演「カテゴリーに基づくリードアクロス法～ヒトへの外挿性を考慮して」
講演者：国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 室長 山田 隆志
- ⑤講演「肝毒性情報データベース：薬物による肝傷害評価の活用（仮訳）」
講演者：米国食品医薬品局 国立毒性研究センター 生物情報学・生物統計学部門長 ウェイダ・トン
- ⑥講演「食品汚染物質のヒト健康影響評価における生理学的薬物動態モデルを用いた内部ばく露量測定（仮訳）」
講演者：米国食品医薬品局 国立毒性研究センター 上席生物医学研究員 ダニエル・ドーギー
- ⑦パネルディスカッション

2021年度（令和3年度）

食品安全セミナー（3月25日）

- ①国際的な食品のリスク評価のプロセス等
- ②「WHO Global Strategy for Food Safety 2022-2030」案の概要
講演者：WHO Standards and Scientific Advice in Food and Nutrition ユニット長 モエス・サナ

2022年度（令和4年度）

食品安全シンポジウム～ 国際的な微生物学的リスク評価専門家会議を理解する～（3月22日）

①JEMRAの活動を振り返る

講演者：JEMRA事務局（モエス・サナ、長谷川 朗生、ジュリアナ・デオリベイラ モタ）

②JEMRAにおける微生物学的リスク評価

講演者：Statistical Process Improvement Consulting and Training Pty. Ltd. アンドレアス・キーマイヤー

③JEMRAのリスク評価に基づく動物由来病原体の管理措置

フランス食品環境労働衛生安全庁 マリアンヌ・ケマリー

④JEMRAでの経験

豊福 肇（山口大学教授）、JEMRA事務局、アンドレアス・キーマイヤー、マリアンヌ・ケマリー

11 英文電子ジャーナルの発行実績

発行年	掲載号数	題名	著者	分野
2013 (H25)	1-1	Carcinogenicity Assessment for Risk Factors in Food: Current Issues and a Proposal	Akiyoshi Nishikawa	リスク評価
2013 (H25)	1-1	Thirty-five Years of Research on Deoxynivalenol, a Trichothecene Mycotoxin: with Special Reference to Its Discovery and Co-occurrence with Nivalenol in Japan	Takumi Yoshizawa	自然毒、かび毒
2013 (H25)	1-1	Identification and Evaluation of Potentially Genotoxic Agricultural and Food-related Chemicals	Makoto Hayashi, Masamitsu Honma, Motoko Takahashi, Atsuko Horibe, Jin Tanaka, Mai Tsuchiya, Takeshi Morita	リスク評価
2013 (H25)	1-1	Intestinal Transmission of Prions and Role of Exosomes in Enterocytes	Yasuhisa Ano, Akikazu Sakudo, Ryuta Uraki, Juri Kono, Masayoshi Yukawa, Takashi Onodera	プリオン
2013 (H25)	1-1	Fumonisin Toxicity and Mechanism of Action: Overview and Current Perspectives	Kenneth A. Voss, Ronald T. Riley	自然毒、かび毒
2013 (H25)	1-1	Fluorine (Executive Summary)	Food Safety Commission of Japan	化学物質・汚染物質
2014 (H26)	2-1	Bis(2-ethylhexyl)phthalate (DEHP) (Executive Summary)	Food Safety Commission of Japan	容器・包装
2014 (H26)	2-2	Listeria monocytogens in foods (Executive Summary)	Food Safety Commission of Japan	微生物、ウイルス
2014 (H26)	2-2	Possible Carcinogenic Mechanisms Underlying Renal Carcinogens in Food	Takashi Umemura	汚染物質
2014 (H26)	2-2	Methyl Pruvate and Marinedip (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2014 (H26)	2-2	Quinoclamine (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2014 (H26)	2-2	Orbifloxacin (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2014 (H26)	2-2	Ethoxysulfuron (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2014 (H26)	2-3	Norovirus and Foodborne Disease: A Review	Hiroshi Ushijima, Tsuguto Fujimoto, Werner EG Müller, Satoshi Hayakawa	微生物、ウイルス
2014 (H26)	2-3	Consideration of Risk Variations in Japan Derived from the Proposed Revisions of the Current Countermeasures against BSE (Full Report)	Food Safety Commission of Japan	プリオン
2014 (H26)	2-3	Malathion, Executive (Executive Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2014 (H26)	2-3	Propiconazole (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2014 (H26)	2-3	Metronidazole (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2014 (H26)	2-3	Flumioxazin (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2014 (H26)	2-3	Dibutyl Phthalate (DBP) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	容器・包装

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2014 (H26)	2-3	Stearidonic Acid Producing Soybean MON87769 Line (Summary)	Food Safety Commission of Japan	遺伝子組 替え食品
2014 (H26)	2-4	Novel Foodborne Disease Associated with Consumption of Raw Fish, Olive Flounder (<i>Paralichthys olivaceus</i>)	Yoshiko Sugita-Konishi, Hiroshi Sato, Takahiro Ohnishi	微生物、 ウイルス
2014 (H26)	2-4	Development of a Tool for Evaluating the Risk of Health Damage by Meat-borne Parasite Infection	Hiroshi Yamasaki, Kyoko Arakawa, Takeo Ohashi, Kenji Yagita, Yasuyuki Morishima, Hiromu Sugiyama, Kisaburo Nagamune, Michiru Kakinuma, Yuko Osada, Daihi Oushiki, Atsushi Hasegawa	微生物、 ウイルス
2014 (H26)	2-4	Improving the Efficiency of Organoarsenic Extraction from Seaweeds	Akihisa Hata, Momoko Hasegawa, Hidetoshi Kurosawa, Kenzo Yamanaka, Yuko Yamano, Yoko Endo, Noboru Fujitani, Ginji Endo	汚染物質
2014 (H26)	2-4	Fluoroquinolone Antimicrobials for Chickens (Summary)	Food Safety Commission of Japan	薬剤耐性
2014 (H26)	2-4	2,3-Diethylpyrazine (Summary)	Food Safety Commission of Japan	食品添加 物
2015 (H27)	3-1	Hippocampal Neurogenesis as a Critical Target of Neurotoxicants Contained in Foods	Makoto Shibutani	汚染物質
2015 (H27)	3-1	The Acute Encephalopathy Induced by Intake of Sugihiratake Mushroom in the Patients with Renal Damage Might Be Associated with the Intoxication of Cyanide and Thiocyanate	Hiroshi Akiyama, Hideki Matsuo-ka, Takanori Okuyama, Kyohei Higashi, Toshihiko Toida, Hiroyuki Komatsu, Yoshiko Sugita-Konishi, Satomi Kobori, Yukio Kodama, Midori Yoshida, Hitoshi Endou	自然毒、 かび毒
2015 (H27)	3-1	Mandestrobin (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-1	Mosapride (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医 薬品
2015 (H27)	3-1	Enramycin Used for Food Producing Animals: Risk of Antimicrobial-resistant Bacteria (Summary)	Food Safety Commission of Japan	薬剤耐性
2015 (H27)	3-1	Tolprocarb (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-1	Sedaxane (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-2	Applications and Safety of Nanomaterials Used in the Food Industry	Kazuma Higashisaka, Yasuo Yoshioka, Yasuo Tsutsumi	新食品
2015 (H27)	3-2	Developmental Neurotoxicology: History and Outline of Developmental Neurotoxicity Study Guidelines	Hiroaki Aoyama, Naofumi Takahashi, Yasufumi Shutoh, Atsuko Motomura, Kevin M. Crofton	毒性学
2015 (H27)	3-2	Ochratoxin A (Summary)	Food Safety Commission of Japan	自然毒、 かび毒
2015 (H27)	3-2	Foods Highly Containing Diacylglycerol (Summary)	Food Safety Commission of Japan	新食品、 添加物
2015 (H27)	3-2	Considerations on Glycidol and Its Fatty Acid Esters in Foods (Executive Summary)	Food Safety Commission of Japan	新食品、 添加物
2015 (H27)	3-3	Prenatal Exposure to Di(2-ethylhexyl) phthalate and Subsequent Infant and Child Health Effects	Tamie Nakajima, Yumi Hayashi, Yuki Ito	汚染物質

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2015 (H27)	3-3	Efficiency of Excess Monitoring for Beef after the Fukushima Accident	Naoki Kunugita, Ichiro Yamaguchi, Hiroshi Terada, Toshihiko Yunokawa, Erik Robert Svendsen, Naoki Kunugita	放射性物質
2015 (H27)	3-3	Embryo- and Testicular-toxicities of Methoxyacetate and the Related: a Review on Possible Roles of One-carbon Transfer and Histone Modification	Yasushi Yamazoe, Takashi Yamada, Kunitoshi Mitsumori	薬理学
2015 (H27)	3-3	Butyl Benzyl Phthalate (BBP) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	容器・包装
2015 (H27)	3-3	Metoclopramide (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2015 (H27)	3-3	Picoxystrobin (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-3	Peracetic Acid Preparation and Its Chemical Components (Peracetic Acid, 1-Hydroxyethylidene-1,1-diphosphonic Acid, Octanoic Acid, Acetic Acid and Hydrogen Peroxide) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	食品添加物
2015 (H27)	3-4	Cadmium Exposure in General Populations in Japan: a Review	Masayuki Ikeda, Takao Watanabe, Haruo Nakatsuka, Jiro Moriguchi, Sonoko Sakuragi, Fumiko Ohashi, Shinichiro Shimbo	汚染物質
2015 (H27)	3-4	Roles of Leucine and Isoleucine in Experimental Models of Bladder Carcinogenesis	Min Gi, Hideki Wanibuchi	食品添加物
2015 (H27)	3-4	Oxathiapiprolin (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-4	Fluazifop (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2015 (H27)	3-4	Albendazole (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2016 (H28)	4-1	Past, Present and Future Directions of gpt delta Rodent Gene Mutation Assays	Takehiko Nohmi	毒性学
2016 (H28)	4-1	Aflatoxin Exposure and Associated Human Health Effects, a Review of Epidemiological Studies	Yun Yun Gong, Sinead Watson, Michael N Routledge	自然毒、かび毒
2016 (H28)	4-1	Mepanipyrim (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2016 (H28)	4-1	Abamectin (Avermectin) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2016 (H28)	4-2	Predictive Modeling for Estimation of Bacterial Behavior from Farm to Table	Shigenobu Koseki	微生物、ウイルス
2016 (H28)	4-2	Evaluation of Microbial Loads on Dried and Fresh Shiitake Mushrooms (<i>Lentinula edodes</i>) as Obtained from Internet and Local Retail Markets, Respectively	Chyer Kim, Theresa J. Nartea, Steven Pao, Haiwen Li, Krystle L. Jordan, Yixiang Xu, Roslyn A. Stein, Edward N. Sismour	微生物、ウイルス
2016 (H28)	4-2	Prednisolone (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2016 (H28)	4-2	Methylprednisolone (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2016 (H28)	4-2	Picarbutrazox (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬

発行年	掲載号数	題名	著者	分野
2016 (H28)	4-3	Histopathological Analysis of Rat Hepatotoxicity Based on Macrophage Functions: in Particular, an Analysis for Thioacetamide-induced Hepatic Lesions	Jyoji Yamate, Takeshi Izawa, Mitsuru Kuwamura	リスク評価
2016 (H28)	4-3	Acrylamide in Foods Generated through Heating (Summary)	Food Safety Commission of Japan	汚染物質
2016 (H28)	4-3	Tolfenamic Acid (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2016 (H28)	4-3	MON 87411 line, a Maize Tolerant to Glyphosate and Resistant to Coleoptera (Summary)	Food Safety Commission of Japan	遺伝子組換え食品・飼料
2016 (H28)	4-3	Glyphosate (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2016 (H28)	4-4	Animal Prion Diseases Workshop: Updated Diagnosis and Epidemiology of Animal Prion Diseases for Food Safety and Security (Editorial)	Takashi Yokoyama, Hyun-Joo Sohn, Takashi Onodera	プリオン
2016 (H28)	4-4	Prion Diseases in Animals and Zoonotic Potential	Juan Maria Torres, Alba Marin-Moreno, Olivier Andreoletti, Juan-Carlos Espinosa, Vincent Beringue, Patricia Aguilar, Natalia Fernandez-Borges	プリオン
2016 (H28)	4-4	Scrapie in Swine: a Diagnostic Challenge	Justin J. Greenlee, Robert A. Kunkle, Jodi D. Smith, M. Heather West Greenlee	プリオン
2016 (H28)	4-4	RT-QuIC Assays in Humans ... and Animals	Steven Collins, Shannon Sarros	プリオン
2016 (H28)	4-4	Intra- and Interspecies Transmission of Atypical BSE – What Can We Learn from It?	Anne Balkema-Buschmann, Grit Priemer, Markus Keller, Maria Mazza, Bob Hills, Martin H Groshup	プリオン
2016 (H28)	4-4	Pathogenesis and Transmission of Classical and Atypical BSE in Cattle	Elena Vallino Costassa, Barbara Iulini*, Maria Mazza, Pierluigi Acutis, Cristiana Maurella, Daniela Meloni, Alessandra Pautasso, Lorenzo Capucci, Elena Bozzetta, Marion M. Simmons, Gianluigi Zanusso, Maurizio Pocchiari, Cristiano Corona, Cristina Casalone	プリオン
2016 (H28)	4-4	Evaluating the Species Barrier	Jean C. Manson, Abigail B. Dick	プリオン
2016 (H28)	4-4	Guidelines for the Assessment of Flavoring Substances in Foods on Health (Guideline)	Food Safety Commission of Japan	食品添加物
2016 (H28)	4-4	Soybean Lines Generated through Cross-breeding of MON87705, MON87708 and MON89788 (Summary)	Food Safety Commission of Japan	遺伝子組換え食品
2016 (H28)	4-4	Triptorelin Acetate (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2017 (H29)	5-1	Pathology of Animal Transmissible Spongiform Encephalopathies (TSEs)	John Spiropoulos, Marion M. Simmons	プリオン
2017 (H29)	5-1	Atypical BSE: Current Knowledge and Knowledge Gaps	Sandor Dudas, Stefanie Czub	プリオン
2017 (H29)	5-1	Modeling Variant Creutzfeldt-Jakob Disease and Its Pathogenesis in Non-human Primates	Corinne Lasmézas	プリオン

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2017 (H29)	5-1	Antimicrobial-resistant Bacteria Arising from the Use of Colistin Sulfate in the Livestock (Antimicrobial-resistant Bacteria) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	薬剤耐性
2017 (H29)	5-1	Cyclaniliprole (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-1	Isofetamid (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-2	Shiga Toxin (Verotoxin)-producing Escherichia coli and Foodborne Disease:A Review	Jun Terajima, Hidemasa Izumiya, Yukiko Hara-Kudo, Makoto Ohnishi	自然毒、かび毒
2017 (H29)	5-2	Acrylamide in Stir-fried Potato and Onion for Simmered Dishes in Japan	Mitsuru Yoshida, Marino Isamu, Kazuhiro Chiku	汚染物質
2017 (H29)	5-2	Captan (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-2	Folpet (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-2	Phytase produced using Schizosaccharomyces pombe ASP595-1 strain (Genetically Modified Feed Additives) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	遺伝子組換え飼料添加物
2017 (H29)	5-3	Possible Role of Phosphatidylcholine and Sphingomyelin on Fumonisin B1-mediated Toxicity	Yasushi Yamazoe, Noriko Koyama, Susumu Kumagai	自然毒、かび毒
2017 (H29)	5-3	Pork Loin Treated with High Hydrostatic Pressure as a Food Processing Technology: Subacute Toxicity of the Freeze-Dried Powder and Cytotoxicity of the Methanol Extracts	Masafumi Saito, Miyako Nishida, Takahiro Eitsuka, Yun-Jun Kim, Tadayuki Nishiumi, Tetsuya Konishi, Hiroshi Urakami, Hiroshi Nishida	毒性学
2017 (H29)	5-3	Fenquinotrione (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-3	Flometoquin (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-3	Pyraziflumid (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2017 (H29)	5-4	ESBL-producing Escherichia coli and Its Rapid Rise among Healthy People	Kumiko Kawamura, Noriyuki Nagano, Masahiro Suzuki, Jun-ichi Wachino, Kouji Kimura, Yoshichika Arakawa	微生物、ウイルス
2017 (H29)	5-4	Enhancement of Uterine Cancer Development after Oocyte Depletion by Juvenile Exposure to Gamma Radiation in Rats	Midori Yoshida, Yoshiya Shimada	毒性学
2017 (H29)	5-4	Melengestrol Acetate (Veterinary Medicinal Products) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2017 (H29)	5-4	The Liver of the Aquacultured Japanese Pufferfish (Natural Toxins) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	自然毒、かび毒
2017 (H29)	5-4	2,4-D (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2018 (H30)	6-1	Current Trends in Foodborne Human Listeriosis	Atin Datta, Laurel Burall	微生物、ウイルス
2018 (H30)	6-1	Aspergillus flavus Secondary Metabolites: More than Just Aflatoxins	Jeffrey W. Cary, Matthew K. Gilbert, Matthew D. Lebar, Rajtilak Majumdar, Ana M. Calvo	自然毒、かび毒
2018 (H30)	6-1	Role of Biomarkers in Monitoring Brevetoxins in Karenia brevis Exposed Shellfish	Ann Abraham, Kathleen R. El Said, Leanne J. Flewelling	自然毒、かび毒

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2018 (H30)	6-1	Serotyping of Salmonella Enterica Isolated from Mice Caught on US Poultry Farms 1995 through 1998	Jean Guard, David J. Henzler, Hazem Ramadan, Deana R. Jones, Richard K. Gast, Sherrill Davison, Marc W. Allard	微生物、 ウイルス
2018 (H30)	6-2	Deoxynivalenol and Nivalenol Toxicities in Cultured Cells: a Review of Comparative Studies	Hitoshi Nagashima	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	Epidemiology of Foodborne Norovirus Outbreaks - United States, 2009-2015	Zachary Marsh, Minesh P. Shah, Mary E. Wikswo, Leslie Barclay, Hannah Kisselburgh, Anita Kambhampati, Jennifer L. Cannon, Umesh D. Parashar, Jan Vinjé, Aron J. Hall	微生物、 ウイルス
2018 (H30)	6-2	Distribution of Sterigmatocystin-producing Aspergilli in Japan	Naoki Kobayashi, Atsutaka Kubosaki, Yumi Takahashi, Miyuki Yanai, Rumi Konuma, Satomi Uehara, Takashi Chiba, Maiko Watanabe, Jun Terajima, Yoshiko Sugita-Konishi	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	Fumonisin-production by Aspergillus section Nigri isolates from Japanese Foods and Environments	Jun-ichi Onami, Maiko Watanabe, Tomoya Yoshinari, Ruiko Hashimoto, Mayumi Kitayama, Naoki Kobayashi, Yoshiko Sugita-Konishi, Yoichi Kamata, Haruo Takahashi, Hiroshi Kawakami, Jun Terajima	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	Large-scale Cultivation of Gymnodinium Catenum for Paralytic Shellfish Poisoning Toxin Standards	Hiroshi Oikawa, Ryuichi Watanabe, Ryoji Matsushima, Toshiyuki Suzuki	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	The Molecular Detection of Cryptosporidium and Giardia in Sika Deer (Cervus Nippon Centralis) in Japan	Akiko Yamazaki, Shinji Izumiyama, Kenji Yagita, Naohiro Kishida, Atsutaka Kubosaki, Yukiko Hara-Kudo, Yoichi Kamata, Jun Terajima	微生物、 ウイルス
2018 (H30)	6-2	Mycotoxin Contamination in Japanese Domestic Feed	Ryuichi Uegaki, Atsushi Tsunoda	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	Distribution of Diarrhetic Shellfish Toxins in Mussels, Scallops, and Ascidian	Ryoji Matsushima, Hajime Uchida, Ryuichi Watanabe, Hiroshi Oikawa, Yuki Kosaka, Toru Tanabe, Toshiyuki Suzuki	自然毒、 かび毒
2018 (H30)	6-2	Toxins, Pathogens, and Foods: Challenges and Opportunities for Public Health. Epilogue to the Proceedings of the 12th International Symposium of the Joint Expert Panel on Toxic Microorganisms, United States- Japan Program on Development and Utilization of Natural Resources (Editorial)	Kenneth Voss, Hiroshi Asakura, Jeffrey Cary, Toshiyuki Suzuki	リスク評 価
2018 (H30)	6-3	Evaluation of Necessity of 1-year Toxicity Study in Dogs - development of the New Tiered Approach for Toxicity Studies of Pesticide Considering Species Difference in "toxicity profile" and "toxicity dose-response"	Atsushi Ono, Takahiro Yoshizawa, Kiyoshi Matsumoto	農薬
2018 (H30)	6-3	Prevalence of Antibiotics Resistant Listeria monocytogenes Strains in Nigerian Ready-to-eat Foods	Daniel O. Ebakota, Onilude A. Abiodun, Obayagbona O. Nosa	薬剤耐性
2018 (H30)	6-3	Prevalence and Antimicrobial Resistance of Salmonella serotypes Isolated from Poultry Meat in Japan	Tetsuya Mori, Naoko Okamura, Kanae Kishino, Shintaro Wada, Bizhen Zou, Toyohiko Nanba, Takeshi Ito	薬剤耐性

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2018 (H30)	6-3	Desmedipham (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2018 (H30)	6-3	Dicyclanil (Veterinary Medicinal Products) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2018 (H30)	6-3	Dexamethasone (Veterinary medicinal products) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2018 (H30)	6-4	Development of a bacteriophage-based Method for Detection of Escherichia Coli O157:H7 in Fresh Vegetables	Hoang A. Hoang, Nguyen T.T. Nhung	微生物、ウイルス
2018 (H30)	6-4	Induction of Mucosal Humoral Immunity by Subcutaneous Injection of an Oil-emulsion Vaccine against Salmonella enterica subsp. enterica serovar Enteritidis in Chickens	Yuuichi Ishida, Eishi Sakai, Katsuo Sato, Einori Sugiyama, Kazuyuki Mima, Akira Taneno, Hirofumi Shimomura, Longzhu Cui, Yoshikazu Hirai	微生物、ウイルス
2018 (H30)	6-4	Association of Salmonella Serotypes with Quinolone Resistance in Broilers	Ayumi Nakatsuchi, Mizuho Inagaki, Michiyo Sugiyama, Masaru Usui, Tetsuo Asai	薬剤耐性
2018 (H30)	6-4	Fumonisin (Natural Toxins and Mycotoxins) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	自然毒、かび毒
2018 (H30)	6-4	Review on the One-year Repeated Dose Oral Toxicity Study in Dogs for the Toxicological Evaluation of Pesticides (Agricultural Chemicals) (Decision of the Expert Committee on Pesticide, FSCJ, 21 December 2017) (Guideline)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2019 (H31)	7-1	Mutant Frequency is not Increased in Mice Orally Exposed to Sodium Dichromate	Yasunobu Aoki, Michiyo Matsumoto, Michi Matsumoto, Kenichi Masumura, Takehiko Nohmi	化学物質・汚染物質
2019 (H31)	7-1	Quantitative Analysis of Houseflies-mediated Food Contamination with Bacteria	Akira Fukuda, Masaru Usui, Chinami Masui, Yutaka Tamura	微生物、ウイルス
2019 (H31)	7-1	Flubenzamide (Pesticides) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2019 (R1)	7-2	Bovine Spongiform Encephalopathy - A Review from the Perspective of Food Safety	Susumu Kumagai, Takateru Dai-kai, Takashi Onodera	プリオン
2019 (R1)	7-2	Dietary Deoxynivalenol Exposure Assessment in University Students from Japan	Lei Xia, Yoshiko Sugita-Konishi, YunYun Gong, Michael Routledge	自然毒、かび毒
2019 (R1)	7-2	Isobutylamine, Isopropylamine, sec-Butylamine, Propylamine, Hexylamine, Pentylamine and 2-Methylbutylamine (Flavoring Substances) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	食品添加物
2019 (R1)	7-2	Hexavalent chromium (Contaminants) (Summary)	Food Safety Commission of Japan	汚染物質
2019 (R1)	7-3	Current Status of Campylobacter Food Poisoning in Japan	Torrung Vetchapitak, Naoaki Misawa	微生物、ウイルス
2019 (R1)	7-3	Examining the Presence of Cronobacter spp. in Ready-to-eat Edible Insects	Jake P. Greenhalgh, Daniel Amund	微生物、ウイルス
2019 (R1)	7-3	Aluminium Ammonium Sulfate and Aluminium Potassium Sulfate (Food Additives)	Food Safety Commission of Japan	食品添加物
2019 (R1)	7-4	A Summary Report of FSCJ Workshop "Future Challenges and Opportunities in Developing Methodologies for Improved Human Risk Assessments"	Kaoruko Tachibana, George E.N. Kass, Atsushi Ono, Takashi Yamada, Weida Tong, Daniel R. Doerge, Yasushi Yamazoe	リスク評価

発行年	掲載 号数	題名	著者	分野
2019 (R1)	7-4	Effect of Citric Acid on Prolonging the Half-life of Dissolved Ozone in Water	Yoshichika Hirahara, Kazuyoshi Iwata, Katsuhiko Nakamuro	食品添加物
2019 (R1)	7-4	Aseptically Filled Tofu (Microorganisms and Viruses)	Food Safety Commission of Japan	微生物、ウイルス
2019 (R1)	7-4	Fosfomycin (Veterinary Medicinal Products)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2020 (R2)	8-1	Current Understanding of Food Safety Assessment Procedure for Stacked Trait Products Derived from Conventional Breeding among Approved GM Plants	Wataru Iizuka	遺伝子組換え食品
2020 (R2)	8-1	Monepantel (Veterinary Medicinal Products)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2020 (R2)	8-1	Dichlobentiazox (Pesticides)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2020 (R2)	8-1	Flumequine (Veterinary Medicinal Products)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2020 (R2)	8-1	Fluxametamide (Pesticides)	Food Safety Commission of Japan	農薬
2020 (R2)	8-2	Quantitative Release Assessment of mcr-mediated Colistin-resistant Escherichia Coli from Japanese Pigs	Kohei Makita, Yuri Fujimoto, Nami Sugahara, Takeshi Miyama, Masaru Usui, Tetsuo Asai, Michiko Kawanishi, Manao Ozawa, Yutaka Tamura	薬剤耐性
2020 (R2)	8-2	Prediction and Characterization of CYP3A4-mediated Metabolisms of Azole Fungicides: an Application of the Fused-grid Template* system	Yasushi Yamazoe, Takashi Yamada, Kiyoshi Nagata	薬理学
2020 (R2)	8-2	Betamethasone (Veterinary Medicinal Products)	Food Safety Commission of Japan	動物用医薬品
2020 (R2)	8-3	Elution of Radioactive Cesium from Tofu by Water Soaking	Mitsuru Yoshida, Hitomi Kaino, Saori Shidara, Kazuhiro Chiku, Mayumi Hachinohe, Shioka Hamamatsu	汚染物質
2020 (R2)	8-3	Risk Management Knowledges about Oysters for Raw Consumption and Norovirus	Kazuo Koyama, Azusa Hirakawa, Chie Uehara, Itsuko Horiguchi	リスクコミュニケーション
2020 (R2)	8-3	Cattle Meat and Offal Imported from the United States of America, Canada and Ireland to Japan (Prions)	Food Safety Commission of Japan	プリオン
2020 (R2)	8-4	Attempt of Bayesian Estimation from Left-censored Data Using the Markov Chain Monte Carlo Method: Exploring Cr(VI) Concentrations in Mineral Water Products	Yoshinari Suzuki, Noriko Tanaka, Hiroshi Akiyama	汚染物質
2020 (R2)	8-4	Changes in the Risk Perception of Food Safety between 2004 and 2018	Aiko Abe, Kazuo Koyama, Chie Uehara, Azusa Hirakawa, Itsuko Horiguchi	リスクコミュニケーション
2020 (R2)	8-4	Continuous Estimation of Annual Committed Effective Dose of Radioactive Cesium by Market Basket Study in Japan from 2013 to 2019 after Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident	Hiromi Nabeshi, Tomoaki Tsutsumi, Masataka Imamura, Yoshinori Uekusa, Akiko Hachisuka, Rieko Matsuda, Reiko Teshima, Hiroshi Akiyama	汚染物質

発行年	掲載号数	題名	著者	分野
2020 (R2)	8-4	Deoxynivalenol and Nivalenol (2nd edition) [Assuring the Maximum Level of Deoxynivalenol in Wheat] (Natural Toxins and Mycotoxins)	Food Safety Commission of Japan	自然毒、かび毒
2021 (R3)	9-1	Probabilistic Estimation of Dietary Intake of Methylmercury from Fish in Japan	Takahiro Watanabe, Rieko Matsuda, Chikako Uneyama	汚染物質
2021 (R3)	9-1	Deciphering Key Interactions of Ligands with CYP3A4-Template* system	Yasushi Yamazoe, Takashi Yamada, Akihiko Hirose, Norie Murayama	薬理学
2021 (R3)	9-1	Antimicrobial-resistant Bacteria Arising from the Use of Colistin Sulfate in the Livestock (2nd edition) (Antimicrobial-resistant Bacteria)	Food Safety Commission of Japan	薬剤耐性
2021 (R3)	9-2	Subject fields in Food Safety during 10 years (Editorial)	Yasushi Yamazoe, Shigeki Yamamoto, Midori Yoshida, Toru Kawanishi, Susumu Kumagai	
2021 (R3)	9-2	Effect of transgenic rootstock grafting on the omics profiles in tomato	Hiroaki Kodama, Taira Miyahara, Taichi Oguchi, Takashi Tsujimoto, Yoshihiro Ozeki, Takumi Ogawa, Yube Yamaguchi, Daisaku Ohta	遺伝子組換え食品
2021 (R3)	9-2	Prevalence of Colistin-Resistant Bacteria among Retail Meats in Japan	Justice O. Odoi, Sayo Takayanagi, Michiyo Sugiyama, Masaru Usui, Yutaka Tamura, Tetsuo Asai	薬剤耐性
2021 (R3)	9-3	Recommended practices to eliminate Campylobacter from the Japanese broiler flocks	Asano Kozu Clarke, Said Ajlouni	微生物、ウイルス
2021 (R3)	9-3	Antimicrobial Drug-resistance Profile of Vibrio Parahaemolyticus isolated from Japanese Horse Mackerel (Trachurus Japonicus)	Tatsuro Nishino, Hideki Suzuki, Shiro Mizumoto, Hirotaka Morinushi, Hiromi Nagaoka, Keiichi Goto, Shigeki Yamamoto	微生物、ウイルス
2021 (R3)	9-3	On the Campylobacter Papers in this Issue	Shigeki Yamamoto	微生物、ウイルス
2021 (R3)	9-4	Current Status of Anisakiasis and Anisakis Larvae in Tokyo, Japan	Jun Suzuki, Rie Murata, Yukihiko Kodo	微生物、ウイルス
2021 (R3)	9-4	Japanese Food Allergy-Labeling System and Comparison with the International Experience; Detection and Thresholds	Hiroshi Akiyama, Reiko Adachi	アレルギー
2021 (R3)	9-4	Allergen Labeling for Eggs as Ingredients of Pre-packaged Foods (Food-allergy)	Food Safety Commission of Japan	アレルギー
2022 (R4)	10-1	Radiocesium Concentration in Commercially-Available Foods Produced in Japan: 2017-2019	Hiromi Nabeshi, Masataka Imamura, Tomoaki Tsutsumi, Tomomi Maeda, Akiko Hachisuka, Hiroshi Akiyama	放射性物質
2022 (R4)	10-1	Omics Profiles of Non-transgenic Scion Grafted on Transgenic RdDM Rootstock	Hiroaki Kodama, Yukiko Umeyama, Taira Miyahara, Taichi Oguchi, Takashi Tsujimoto, Yoshihiro Ozeki, Takumi Ogawa, Yube Yamaguchi, Daisaku Ohta	遺伝子組換え植物
2022 (R4)	10-1	Inhibition of CYP3A-mediated Midazolam Metabolism by Kaempferia Parviflora	Yumika Kashiwabuchi, Yuki Nishimura, Norimitsu Kurata, Mariko Iwase, Yuji Kiuchi, Koji Nobe	薬理学

発行年	掲載号数	題名	著者	分野
2022 (R4)	10-2	Comparison of the Importance and Prioritization of Information Communicated to Consumers by Experts Regarding Food Safety	Itsuko Horiguchi, Kazuo Koyama, Azusa Hirakawa, Mieko Shiomi, Kaoruko Tachibana, Katsuyuki Watanabe	リスクコミュニケーション
2022 (R4)	10-2	Focusing Points on FSCJ' s Guideline Recently Established: Risk Assessment of Food Contact Materials (Guideline)	Masahiro Nakamoto	容器・包装
2022 (R4)	10-2	Lead (Chemicals and Contaminants)	Food Safety Commission of Japan	汚染物質
2022 (R4)	10-3	Combined Risk Assessment of Food-derived Coumarin with in Silico Approaches	Takashi Yamada, Naruo Katsutani, Taeko Maruyama, Tomoko Kawamura, Hiroshi Yamazaki, Norie Murayama, Weida Tong, Yasushi Yamazoe, Akihiko Hirose	リスク評価
2022 (R4)	10-3	Dietary Exposure of the Japanese General Population to Elements: Total Diet Study 2013–2018	Takahiro Watanabe, Yohei Kataoka, Kyoko Hayashi, Rieko Matsuda, Chikako Uneyama	暴露評価
2022 (R4)	10-3	Commentary on the Risk Assessment of Lead by the Food Safety Commission of Japan	Fumi Irie	汚染物質
2022 (R4)	10-4	Japanese Regulatory Framework and Approach for Genome-edited Foods Based on Latest Scientific Findings	Kazunari Kondo, Chie Taguchi	ゲノム編集
2022 (R4)	10-4	Application of CYP1A2-Template System to Understand Metabolic Processes in the Safety Assessment	Norie Murayama, Takashi Yamada, Yasushi Yamazoe	薬理学
2022 (R4)	10-4	Paraquat (Pesticides)	Food Safety Commission of Japan	農薬

12 歴代政務一覽

2012年（平成24年）12月26日～2023年（令和5年）3月31日

	大臣	副大臣	大臣政務官
第2次安倍内閣	森 まさこ (平成24.12.26～平成26.9.3)	伊達 忠一 (平成24.12.27～平成25.9.30)	亀岡 偉民 (平成24.12.27～平成25.9.30)
		岡田 広 (平成25.9.30～平成26.9.4)	福岡 資麿 (平成25.9.30～平成26.9.4)
第2次安倍内閣 (第1次改造)	有村 治子 (平成26.9.3～平成26.12.24)	赤澤 亮正 (平成26.9.4～平成26.12.24)	越智 隆雄 (平成26.9.4～平成26.12.24)
第3次安倍内閣	山口 俊一 (平成26.12.24～平成27.10.7)	平 将明 (平成26.12.25～平成27.10.9)	松本 洋平 (平成26.12.25～平成27.10.9)
第3次安倍内閣 (改造内閣)	河野 太郎 (平成27.10.7～平成28.8.3)	松本 文明 (平成27.10.9～平成28.8.5)	酒井 庸行 (平成27.10.9～平成28.8.5)
第3次安倍内閣 (第2次改造内閣)	松本 純 (平成28.8.3～平成29.8.3)	松本 洋平 (平成28.8.5～平成29.8.7)	務台 俊介 (平成28.8.5～平成29.3.10)
			長坂 康正 (平成29.3.10～平成29.11.1)
第3次安倍内閣 (第3次改造内閣)	江崎 鐵磨 (平成29.8.3～平成29.11.1)	ふくだ 峰之 (平成29.8.7～平成29.9.25)	長坂 康正（留任）
		あかま 二郎 (平成29.9.27～平成29.11.1)	
第4次安倍内閣	福井 照 (平成29.11.1～平成30.10.2)	あかま 二郎 (平成29.11.2～平成30.10.4)	山下 雄平 (平成29.11.2～平成30.10.4)
第4次安倍内閣 (改造内閣)	宮腰 光寛 (平成30.10.2～令和元9.11)	左藤 章 (平成30.10.4～令和元9.13)	安藤 裕 (平成30.10.4～令和元9.13)
第4次安倍内閣 (第2次改造内閣)	衛藤 晟一 (令和元9.11～令和2.9.16)	大塚 拓 (令和元9.13～令和2.9.16)	藤原 崇 (令和元9.13～令和2.9.16)
菅内閣	井上 信治 (令和2.9.16～令和3.10.4)	三ツ林 裕巳 (令和2.9.18～令和3.10.4)	☑川 越 (令和2.9.18～令和3.10.4)
岸田内閣	若宮 健嗣 (令和3.10.4～令和3.11.10)	赤池 誠章 (令和3.10.6～令和3.11.10)	木村 哲也 (令和3.10.6～令和3.11.10)
第2次岸田内閣	若宮 健嗣 (令和3.11.10～令和4.8.10)	赤池 誠章 (令和3.11.11～令和4.8.12)	宮路 拓馬 (令和3.11.11～令和4.8.12)
第2次岸田内閣 (改造内閣)	河野 太郎 (令和4.8.10～)	大串 正樹 (令和4.8.12～)	尾崎 正直 (令和4.8.12～)

13 食品安全委員会委員の変遷

内閣総理大臣任命 任期3年 委員長は委員の互選

専門分野	任期(3年)			備考
	H27.7.1~	H30.7.1~	R3.7.1~	
公衆衛生学 等	佐藤 洋 (元) 国立環境研究所理事 任期: H24.7.1~R3.6.30 (9年)	委員長 (H27.7.1~R3.6.30)	脇 昌子 (元) 地独 静岡市立静岡病院 理事兼病院長補佐 任期: R3.7.1~	常勤 委員
有機化学等	山添 康 (元) 東北大学大学院薬学研究科教授 任期: H24.7.1~H30.6.30 (6年)	川西 徹 (元) 国立医薬品食品衛生研究所所長 任期: H30.7.1~		常勤 委員
毒性学等	三森 国敏 (元) 東京農工大学大学院農学 研究院教授 任期: H24.7.1~H27.6.30 (3年)	吉田 緑 (元) 国立医薬品食品衛生研究所安全生 物試験研究センター第一 二室長 任期: H27.7.1~R3.6.30 (6年)	浅野 哲 (元) 国際医療福祉大学教授 任期: R3.7.1~	常勤 委員
微生物等	H26.1.7~ 熊谷 進 (元) 東京大学大学院農学生命科学 研究科特任 教授 任期: H23.1.7~H29.1.6 (6年) 委員長 (H24.7.1~H27.6.30)	H29.1.7~ 山本 茂貴 (元) 東海大学教授 任期: H29.1.7~	R2.1.7~	常勤 委員
消費者意 識、消費行 動等	石井 克枝 (元) 千葉大学教育学部教授 任期: H24.7.1~H30.6.30 (6年)		香西 みどり (元) お茶の水女子大学基幹研究 院教授 任期: H30.7.1~	非常勤 委員
情報交流	上安平 冽子 (元) 株式会社NHKグループ メディアサービス企画事業部 担当部長 任期: H24.7.1~H27.6.30 (3年)	堀口 逸子 (元) 京理科大学薬学部教授 任期: H27.7.1~R3.6.30 (6年)	松永 和紀 (元) 科学ジャーナリスト 任期: R3.7.1~	非常勤 委員
食品の生 産・流通シ ステム等	村田 容常 (元) お茶の水女子大学大学院人間 文化創成科学研究科教授 任期: H21.7.1~H30.6.30 (9年)	吉田 充 (元) 日本獣医生命科学大学教授 任期: H30.7.1~		非常勤 委員

14 専門調査会等座長・座長代理の変遷

	2013年 (平成25年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2014年 (平成26年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2015年 (平成27年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2016年 (平成28年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2017年 (平成29年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2018年 (平成30年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2019年 (平成31年 令和元年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2020年 (令和2年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2021年 (令和3年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2022年 (令和4年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2023年 (令和5年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	
化学物質・汚染物質	座長	園藤 時亨 (H24.11.27~H27.9.30)										
	座長代理	長谷川 隆一 (H23.12.22~H27.9.30)										
汚染物質等	座長	長谷川 隆一 (H27.12.11~H29.9.30)										
	座長代理	野淵 英樹 (H27.12.11~H29.9.30)										
微生物・ウイルス	座長	藤澤 治雄 (H19.10.19~H25.9.30) 岡部 信彦 (H25.10.21~H29.9.30)										
	座長代理	品川 邦次 (H21.11.2~H25.9.30) 吉川 泰弘 (H25.10.21~H29.9.30)										
	座長代理	堀井 雅美 (H22.12.24~H25.9.30) 村上 洋介 (H26.2.27~H30.3.31)										
フロン	座長	水澤 英洋 (H18.6.22~H4.3.31)										
	座長代理	山本 茂貴 (H26.2.27~H29.1.6)										
	座長代理	茅渚 毛實 (H23.3.8~H25.9.30) 宮崎 茂 (H25.10.15~H29.9.30)										
かび菌・自然毒等	座長	宮崎 茂 (H23.11.30~H25.9.30) 合田 幸広 (H25.10.15~H29.9.30)										
	座長代理	津田 耕一 (H19.10.9~H29.9.30)										
	座長代理	藤田 博 (H19.10.9~H26.3.31) 小関 良宏 (H26.4.4~H29.9.30)										
遺伝子組換え食品等	座長	津田 耕一 (H19.10.9~H29.9.30)										
	座長代理	見玉 浩明 (H29.10.27~H30.9.30)										
	座長代理	清水 謙 (H24.10.19~H29.9.30)										
新聞発食品	座長	尾崎 博 (H24.10.19~H29.9.30)										
	座長代理	藤木 英明 (H16.10.14~H25.9.30) 津田 修治 (H25.10.10~H27.9.30)										
	座長代理	藤木 英明 (H16.10.14~H25.9.30) 今井 俊夫 (H27.10.28~H30.9.30)										
肥料・飼料等	座長	津田 修治 (H23.11.2~H25.9.30) 今井 俊夫 (H25.10.10~H27.9.30)										
	座長代理	山本 隆一 (H27.10.28~H30.9.30)										
	座長代理	山添 廉 (H22.10.15~H30.4.30)										
農薬(シアン化合物)・除草剤(グリホサート)を含む食品に関するワーキンググループ	座長	今井田 克己 (H22.10.15~H30.4.30)										
	座長代理	藤田 敬三 (H27.6.22~H30.4.30)										
	座長代理	藤田 敬三 (H27.6.22~H30.4.30)										
いかりん(健康食品)に関するワーキンググループ	座長	藤田 敬三 (H27.6.22~H30.4.30)										
	座長代理	梅田 敬三 (H27.6.22~H30.4.30)										
	座長代理	梅田 敬三 (H27.6.22~H30.4.30)										

14 専門調査会等座長・座長代理の変遷

	2013年 (平成25年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2014年 (平成26年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2015年 (平成27年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2016年 (平成28年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2017年 (平成29年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2018年 (平成30年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2019年 (平成31年 令和元年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2020年 (令和2年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2021年 (令和3年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2022年 (令和4年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月	2023年 (令和5年) 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月
加除剤に生じる アクリルアミド ワーキンググ ループ	座長 座長代理			青木 康雄(H28.2.1~H30.4.30) 野淵 英樹(H28.2.1~H30.4.30)							
薬剤耐性菌に関 するワーキング グループ	座長 座長代理			吉川 泰弘(H27.10.26~H29.9.30) 田村 重(H27.10.26~H29.9.30)	田村 重(H28.1.5~R3.9.30) 荒川 重頼(H29.11.6~R3.9.30)			荒川 重頼(R3.11.10~現在) 浅井 藤夫(R3.11.10~現在)			
清涼飲料水に関 するワーキング グループ	座長 座長代理			長谷川 隆一(H28.7.~H30.4.30) 渋谷 淳(H28.7.7~H30.4.30)							
評価技術企画 ワーキンググ ループ	座長 座長代理			川村 孝(H28.6.1~現在) 広瀬 明彦(H28.6.1~R3.9.30)							
次世代ロムロ キンググループ	座長 座長代理			長谷川 隆一(H29.7.6~R3.6.30) 田中 亮太(H29.7.6~R3.6.30)							
栄養成分関連系 加除剤ワーキ ンググループ	座長 座長代理			頭金 正博(H28.3.30~R3.9.30) 梅村 隆志(H28.3.30~H30.3.31)			吉田 宗弘(H31.1.30~R3.9.30)				野田 宗弘(R3.11.4~現在)
アレルギー・食 な材生に関する ワーキンググ ループ	座長 座長代理			丸井 英二(HH29.12.4~R3.6.30) 宇理須 厚雄(H29.12.4~R元.9.30)							
香料ワーキング グループ	座長 座長代理			山崎 社(H30.2.5~現在) 西 豊雄(H30.2.5~現在)							
粉ワーキンググ ループ	座長 座長代理										
糖・香料・原料と して使用する調 製粉類に関する ワーキンググ ループ	座長 座長代理										
食品の製造 に用いる添加物 に関するワーキ ンググループ	座長 座長代理										
有機アッセ化合 物(PFAS)ワー キンググループ	座長 座長代理										

15 専門委員一覧

- 企画等専門調査会
- 添加物専門調査会
- 農薬専門調査会
- 農薬第一専門調査会
- 農薬第二専門調査会
- 農薬第三専門調査会
- 農薬第四専門調査会
- 農薬第五専門調査会
- 動物用医薬品専門調査会
- 器具・容器包装専門調査会
- 化学物質・汚染物質専門調査会（～平成27年9月30日まで）汚染物質等専門調査会（平成27年10月1日～）
- 微生物・ウイルス専門調査会
- プリオン専門調査会
- かび毒・自然毒等専門調査会
- 遺伝子組換え食品等専門調査会
- 新開発食品専門調査会
- 肥料・飼料等専門調査会
- 高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ
- いわゆる「健康食品」に関する検討ワーキンググループ
- 加熱時に生じるアクリルアミドワーキンググループ
- 薬剤耐性菌に関するワーキンググループ
- 清涼飲料水に関するワーキンググループ
- 評価技術企画ワーキンググループ
- 六価クロムワーキンググループ
- 栄養成分関連添加物ワーキンググループ
- アレルゲンを含む食品に関するワーキンググループ
- 香料ワーキンググループ
- 鉛ワーキンググループ
- 菌末を原材料として使用する製粉乳に関するワーキンググループ
- ぶどう酒の製造に用いる添加物に関するワーキンググループ
- 有機フッ素化合物（PFAS）ワーキンググループ

〈企画等専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	有路 昌彦	1	有路 昌彦	1	阿知和 梨香	1	足立 真由	1	足立 真由	1	足立 真由
2	石川 広己	2	有田 芳子	2	有田 芳子	2	阿部 絹子*	2	阿部 絹子	2	阿部 絹子
3	大澤 幸弘*	3	井川 洋子	3	畠山 智香子	3	有路 昌彦	3	有田 芳子	3	有田 芳子
4	大瀧 直子	4	石川 広己*	4	浦郷 由季	4	有田 芳子	4	今村 知明	4	今村 知明
5	大西 由美	5	今川 みどり	5	大澤 幸弘*	5	石田 茂	5	畠山 智香子	5	畠山 智香子
6	鬼武 一夫	6	大倉 志保子	6	鬼武 一夫	6	稲見 成之	6	浦郷 由季	6	浦郷 由季
7	神村 裕子	7	大澤 幸弘	7	神村 裕子	7	畠山 智香子	7	太田 桂子	7	太田 桂子
8	川西 徹	8	鬼武 一夫	8	鬼井 美和子**	8	浦郷 由季	8	神村 裕子	8	神村 裕子
9	藏内 勇夫	9	神村 裕子	9	川西 徹***	9	大塚 真理子	9	鬼井 美和子	9	鬼井 美和子
10	小出 薫	10	川西 徹	10	合田 幸広**	10	大西 由美	10	川崎 功博	10	川崎 功博
11	河野 康子	11	河野 康子	11	後藤 慶子	11	鬼武 一夫	11	北見 麻里央	11	北見 麻里央
12	迫 和子	12	小西 寛昭	12	小西 寛昭	12	神村 裕子	12	合田 幸広	12	合田 幸広
13	鈴木 春美	13	迫 和子	13	坂野 譲**	13	鬼井 美和子	13	白岩 利恵子	13	白岩 利恵子
14	高岡 慎一郎	14	高岡 慎一郎	14	迫 和子	14	合田 幸広	14	田沼 恵理	14	田沼 恵理
15	竹原 智恵子	15	道明 雅代**	15	佐藤 宏哉	15	後藤 慶子	15	千葉 淳一	15	千葉 淳一
16	田崎 達明	16	戸部 依子	16	高岡 慎一郎	16	小西 寛昭	16	米田 千恵	16	米田 千恵
17	民野 撰子	17	中村 重信	17	道明 雅代*	17	坂野 譲				
18	坪田 恵子	18	夏目 智子	18	戸部 依子	18	佐藤 宏哉				
19	局 博一	19	野口 知恵	19	長田 三紀	19	下浦 佳之**				
20	戸部 依子	20	藤原 英憲*	20	中村 重信	20	高岡 慎一郎				
21	中本 絵里	21	松谷 和重	21	春名 章宏	21	戸部 依子				
22	夏目 智子	22	松本 吉郎**	22	松本 吉郎	22	永倉 智子				
23	藤原 英憲	23	宮野 廣美*	23	宮崎 禮子	23	松本 吉郎***				
24	堀口 逸子***	24	山内 正孝	24	岡澤 増枝	24	山田 卓郎****				
25	松谷 和重	25	山本 唯子	25	渡邊 和久	25	米田 千恵				
26	宮野 廣美	26	渡邊 和久**	26	渡邊 美幸	26	渡邊 和久***				
27	山田 祥男**		*平成28年9月30日まで				*令和2年10月1日から				
28	山根 香織		**平成28年10月1日から				**令和2年9月30日まで				
29	山本 唯子						***令和2年8月31日まで				
30	渡邊 治雄						****令和2年9月1日から				
			*平成26年4月1日から								
			**平成26年3月31日まで								
			***平成27年6月30日まで								

〈添加物専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	龜山 浩	1	石井 邦雄	1	石井 邦雄	1	石井 邦雄	1	朝倉 敬子	1	朝倉 敬子
2	石井 邦雄	2	石塚 真由美	2	石塚 真由美*	2	石塚 真由美	2	石塚 真由美	2	石塚 真由美
3	石塚 真由美	3	伊藤 清美	3	伊藤 清美	3	伊藤 裕才	3	伊藤 清美	3	伊藤 清美
4	伊藤 清美	4	宇佐見 誠	4	伊藤 裕才	4	宇佐見 誠	4	伊藤 裕才	4	伊藤 裕才
5	今井田 克己	5	梅村 隆志	5	宇佐見 誠	5	梅村 隆志	5	梅村 隆志	5	梅村 隆志
6	宇佐見 誠	6	久保田 紀久枝	6	梅村 隆志	6	杉山 圭一	6	澤田 典絵	6	澤田 典絵
7	梅村 隆志	7	佐藤 恭子	7	佐藤 恭子**	7	祖父江 友孝	7	杉山 圭一*	7	高須 伸二
8	久保田 紀久枝	8	祖父江 友孝	8	杉山 圭一*	8	高須 伸二	8	高須 伸二	8	多田 敦子
9	祖父江 友孝	9	高須 伸二	9	祖父江 友孝	9	高橋 智	9	多田 敦子	9	田中 徹也
10	高橋 智	10	高橋 智	10	高須 伸二	10	瀧本 秀美	10	田中 徹也	10	戸塚 ゆかり
11	塚本 徹哉	11	塚本 徹哉	11	高橋 智	11	多田 敦子	11	戸塚 ゆかり	11	中江 大
12	頭金 正博	12	頭金 正博	12	塚本 徹哉	12	頭金 正博	12	中江 大	12	西 信雄
13	戸塚 ゆかり	13	戸塚 ゆかり	13	頭金 正博	13	戸塚 ゆかり	13	西 信雄	13	北條 仁
14	中江 大	14	中江 大	14	戸塚 ゆかり	14	中江 大	14	北條 仁	14	前川 京子
15	北條 仁	15	西 信雄	15	中江 大*	15	西 信雄	15	前川 京子	15	増村 健一
16	森田 明美	16	北條 仁	16	西 信雄	16	北條 仁	16	松井 徹	16	松井 徹
17	山田 雅巳	17	松井 徹	17	北條 仁	17	松井 徹	17	横平 政直	17	横平 政直
		18	森田 明美	18	松井 徹	18	横平 政直				
		19	山田 雅巳	19	森田 明美						
				20	山田 雅巳						
					*平成30年4月1日から						
					**平成31年1月25日から						

〈農業専門調査会〉

2014年(平成26年) 4月改選		2016年(平成28年) 4月改選		2018年(平成30年) 4月改選		2020年(令和2年) 4月改選		2022年(令和4年) 4月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	相磯 成敏	1	相磯 成敏	1	赤池 昭紀						
2	赤池 昭紀	2	浅野 哲	2	浅野 哲						
3	浅野 哲	3	石井 雄二	3	石井 雄二						
4	井上 薫**	4	太田 敏博	4	乾 秀之						
5	上路 雅子	5	小澤 正吾	5	太田 敏博						
6	太田 敏博	6	小野 敦	6	小澤 正吾						
7	小澤 正吾	7	加藤 美紀	7	小野 敦						
8	小野 敦	8	川口 博明	8	加藤 美紀						
9	加藤 美紀	9	久野 壽也	9	川口 博明						
10	川口 博明	10	栗形 麻樹子	10	久野 壽也						
11	栗形 麻樹子	11	腰岡 政二	11	栗形 麻樹子						
12	腰岡 政二	12	三枝 順三	12	腰岡 政二						
13	三枝 順三	13	佐藤 洋	13	佐藤 洋						
14	佐々木 有	14	篠原 厚子	14	篠原 厚子						
15	佐藤 洋	15	代田 眞理子	15	代田 眞理子						
16	篠原 厚子	16	杉原 数美	16	杉原 数美						
17	代田 眞理子	17	清家 伸康	17	清家 伸康						
18	杉原 数美	18	高木 篤也	18	高木 篤也						
19	清家 伸康	19	高橋 祐次	19	高橋 祐次						
20	高木 篤也	20	塚原 伸治	20	玉井 郁巳						
21	玉井 郁巳	21	豊田 武士	21	豊田 武士						
22	田村 廣人	22	中島 美紀	22	中島 美紀						
23	中島 美紀	23	中島 裕司	23	中島 裕司						
24	永田 清	24	中塚 敏夫	24	永田 清						
25	中塚 敏夫	25	長野 嘉介	25	中塚 敏夫						
26	長野 嘉介	26	中山 眞義	26	長野 嘉介						
27	中山 眞義	27	納屋 聖人	27	中山 眞義						
28	納屋 聖人	28	西川 秋佳	28	納屋 聖人						
29	西川 秋佳	29	根岸 友恵	29	西川 秋佳						
30	根岸 友恵	30	八田 稔久	30	根岸 友恵						
31	八田 稔久	31	林 真	31	八田 稔久						
32	林 真	32	平塚 明	32	平塚 明						
33	平塚 明	33	平林 容子	33	平林 容子						

農業第一～第五専門調査会に改組

〈農業第一専門調査会〉

2014年(平成26年) 4月改選	2016年(平成28年) 4月改選	2018年(平成30年) 4月改選	2020年(令和2年) 4月当初	2022年(令和4年) 4月改選	2023年(令和5年) 4月現在
			1 赤池 昭紀*	1 井上 真奈美	1 井上 真奈美
			2 浅野 哲**	2 小澤 正吾	2 小澤 正吾
			3 小澤 正吾	3 小野 敦	3 小野 敦
			4 小野 敦	4 栗形 麻樹子	4 栗形 麻樹子
			5 栗形 麻樹子***	5 杉山 圭一	5 杉山 圭一
			6 清家 伸康	6 清家 伸康	6 清家 伸康
			7 中島 美紀	7 祖父江 友孝	7 祖父江 友孝
			8 本間 正充	8 平林 容子	8 平林 容子
			9 松本 清司	9 堀本 政夫	9 堀本 政夫
			10 美谷島 克宏	10 本間 正充	10 本間 正充
				11 美谷島 克宏	11 美谷島 克宏
			*令和3年8月4日から	12 興語 靖洋	12 興語 靖洋
			**令和3年6月30日まで	13 義澤 克彦	13 義澤 克彦
			***令和3年9月30日まで		

〈農業第二専門調査会〉

2014年 (平成26年) 4月改選	2016年 (平成28年) 4月改選	2018年 (平成30年) 4月改選	2020年 (令和2年) 4月当初	2022年 (令和4年) 4月改選	2023年 (令和5年) 4月現在
1	赤池 昭紀	1	稲見 圭子	1	稲見 圭子
2	浅野 哲*	2	佐藤 順子	2	佐藤 順子
3	稲見 圭子	3	篠原 厚子	3	篠原 厚子
4	佐藤 順子**	4	清家 伸康	4	清家 伸康
5	篠原 厚子	5	田中 徹也	5	田中 徹也
6	清家 伸康	6	豊田 武士	6	豊田 武士
7	田中 徹也	7	中塚 敏夫	7	中塚 敏夫
8	豊田 武士	8	野村 崇人	8	野村 崇人
9	中塚 敏夫	9	平塚 明	9	平塚 明
10	野村 崇人	10	藤本 成明	10	藤本 成明
11	平塚 明	11	堀本 政夫	11	堀本 政夫
12	藤本 成明	12	森田 健	12	森田 健
13	森田 健				
			*令和3年6月30日まで		
			**令和3年8月4日から		

〈農業第三専門調査会〉

2014年 (平成26年) 4月改選	2016年 (平成28年) 4月改選	2018年 (平成30年) 4月改選	2020年 (令和2年) 4月当初	2022年 (令和4年) 4月改選	2023年 (令和5年) 4月現在
1	小澤 正吾	1	小澤 正吾	1	小澤 正吾
2	久野 壽也	2	久野 壽也	2	久野 壽也
3	葉形 麻樹子*	3	葉形 麻樹子	3	葉形 麻樹子
4	古武 弥一郎	4	小嶋 五百合	4	小嶋 五百合
5	中島 美紀	5	古武 弥一郎	5	古武 弥一郎
6	平林 容子	6	杉山 圭一	6	杉山 圭一
7	松本 清司	7	八田 稔久	7	八田 稔久
8	山手 丈至	8	平林 容子	8	平林 容子
9	山本 雅子	9	安彦 行人	9	安彦 行人
10	若栗 忍	10	山手 丈至	10	山手 丈至
11	渡邊 栄喜	11	義澤 克彦	11	義澤 克彦
		12	渡邊 栄喜	12	渡邊 栄喜
		13	渡邊 雅彦	13	渡邊 雅彦
			*令和3年9月30日まで		

〈農業第四専門調査会〉

2014年(平成26年) 4月改選	2016年(平成28年) 4月改選	2018年(平成30年) 4月改選	2020年(令和2年) 4月当初	2022年(令和4年) 4月改選	2023年(令和5年) 4月現在
	1 石井 雄二	1 石井 雄二	1 石井 雄二	1 石井 雄二	1 石井 雄二
	2 太田 敏博	2 太田 敏博	2 太田 敏博	2 太田 敏博	2 太田 敏博
	3 小野 敦	3 小野 敦	3 小野 敦	3 小野 敦	3 小野 敦
	4 楠原 洋之	4 楠原 洋之	4 楠原 洋之	4 楠原 洋之	4 楠原 洋之
	5 小林 健一	5 小林 健一	5 小林 健一	5 小林 健一	5 小林 健一
	6 佐藤 洋	6 佐藤 洋	6 佐藤 洋	6 佐藤 洋	6 佐藤 洋
	7 杉原 数美	7 杉原 数美	7 杉原 数美	7 杉原 数美	7 杉原 数美
	8 高木 篤也	8 高木 篤也	8 永田 清	8 永田 清	8 永田 清
	9 永田 清	9 永田 清	9 永田 清	9 永田 清	9 永田 清
	10 中山 真義	10 中山 真義	10 中山 真義	10 納屋 聖人	10 納屋 聖人
	11 藤井 咲子	11 藤井 咲子	11 藤井 咲子	11 藤井 咲子	11 藤井 咲子
	12 本多 一郎	12 本多 一郎	12 安井 学	12 安井 学	12 安井 学
	13 安井 学	13 安井 学			

〈農業第五専門調査会〉

2014年(平成26年) 4月改選	2016年(平成28年) 4月改選	2018年(平成30年) 4月改選	2020年(令和2年) 4月当初	2022年(令和4年) 4月改選	2023年(令和5年) 4月現在
	1 乾 秀之	1 乾 秀之	1 乾 秀之	1 乾 秀之	1 乾 秀之
	2 宇田川 潤	2 宇田川 潤	2 宇田川 潤	2 宇田川 潤	2 宇田川 潤
	3 加藤 美紀	3 加藤 美紀	3 加藤 美紀	3 籠橋 有紀子	3 籠橋 有紀子
	4 久米 利明	4 久米 利明	4 久米 利明	4 加藤 美紀	4 加藤 美紀
	5 代田 真理子	5 代田 真理子	5 代田 真理子	5 川口 博明	5 川口 博明
	6 高橋 祐次	6 高橋 祐次	6 高橋 祐次	6 久米 利明	6 久米 利明
	7 玉井 郁巳	7 玉井 郁巳	7 玉井 郁巳	7 高橋 祐次	7 高橋 祐次
	8 西川 秋佳	8 西川 秋佳	8 西川 秋佳	8 玉井 郁巳	8 玉井 郁巳
	9 根岸 友恵	9 根岸 友恵	9 根岸 友恵	9 西川 秋佳	9 西川 秋佳
	10 本間 正充	10 本間 正充	10 本間 正充	10 古濱 彩子	10 古濱 彩子
	11 美谷島 克宏	11 美谷島 克宏	11 美谷島 克宏	11 本間 正充	11 本間 正充
				12 美谷島 克宏	12 美谷島 克宏
				13 興語 靖洋	13 興語 靖洋

〈器具・容器包装専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	石原 陽子	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	井口 泰泉	1	石原 陽子	1	石原 陽子
2	小野 敦	2	石原 陽子	2	石原 陽子	2	石原 陽子	2	尾崎 麻子	2	尾崎 麻子
3	小林 カオル	3	尾崎 麻子	3	尾崎 麻子	3	尾崎 麻子	3	小野 敦	3	小野 敦
4	曾根 秀子	4	小野 敦	4	小野 敦	4	小野 敦	4	佐藤 友美	4	齋藤 文代*
5	田中 亮太	5	小林 カオル	5	小林 カオル	5	小林 カオル	5	曾根 秀子	5	佐藤 友美
6	中江 大	6	曾根 秀子	6	曾根 秀子	6	曾根 秀子	6	高田 十志和	6	曾根 秀子
7	那須 民江	7	田中 亮太	7	田中 亮太*	7	高田 十志和	7	中江 大	7	高田 十志和
8	能美 健彦	8	中江 大	8	中江 大**	8	中江 大	8	能美 健彦	8	中江 大
9	松永 民秀	9	那須 民江	9	那須 民江	9	能美 健彦	9	北條 仁	9	能美 健彦
10	六鹿 元雄	10	能美 健彦	10	能美 健彦	10	北條 仁	10	堀端 克良	10	北條 仁
11	横井 毅	11	松永 民秀	11	北條 仁***	11	堀端 克良	11	増田 修一	11	堀端 克良
12	吉永 淳	12	六鹿 元雄	12	堀端 克良***	12	増田 修一	12	六鹿 元雄	12	増田 修一
		13	横井 毅	13	増田 修一	13	松永 民秀	13	村山 典恵	13	三浦 佳子*
		14	吉永 淳	14	松永 民秀	14	六鹿 元雄	14	渡辺 雅彦	14	六鹿 元雄
				15	六鹿 元雄	15	横井 毅			15	村山 典恵
				16	横井 毅	16	横井 毅			16	渡辺 雅彦
				17	吉永 淳	17	吉永 淳				*令和4年4月1日から
					*平成30年8月31日まで						
					**平成30年4月1日から						
					***平成30年9月1日から						

〈化学物質・汚染物質専門調査会（～平成27年9月30日まで） 汚染物質等専門調査会（平成27年10月1日～）〉

2013年（平成25年） 10月改選		2015年（平成27年） 10月改選		2017年（平成29年） 10月改選		2019年（令和元年） 10月改選		2021年（令和3年） 10月改選		2023年（令和5年） 4月現在	
1	青木 康展	1	青木 康展	1	青木 康展	1	龜山 浩	1	岩澤 聡子	1	岩澤 聡子
2	浅見 真理	2	龜山 浩	2	龜山 浩	2	浅見 真理	2	香川 聡子	2	香川 聡子
3	圓藤 吟史	3	浅見 真理	3	浅見 真理	3	石原 淳子	3	菊田 香苗	3	菊田 香苗
4	圓藤 陽子	4	遠藤 裕子	4	石原 淳子	4	井上 真奈美	4	渋谷 淳*	4	渋谷 淳
5	香山 不二雄	5	圓藤 陽子	5	遠藤 裕子*	5	岩澤 聡子	5	祖父江 友孝*	5	祖父江 友孝
6	川西 徹	6	太田 茂	6	圓藤 陽子	6	太田 茂	6	堤 智昭	6	堤 智昭
7	川村 孝	7	香山 不二雄	7	太田 茂	7	香川 聡子	7	中山 祥嗣	7	中山 祥嗣
8	熊谷 嘉人	8	菊田 香苗	8	香山 不二雄	8	香山 不二雄	8	野原 恵子	8	野原 恵子
9	渋谷 淳	9	川西 徹	9	菊田 香苗	9	菊田 香苗	9	姫野 誠一郎	9	姫野 誠一郎
10	祖父江 友孝	10	河原 純子	10	川西 徹**	10	川村 孝	10	松井 徹	10	松井 徹
11	高橋 智	11	川村 孝	11	川村 孝	11	桑村 充	11	吉永 淳	11	吉永 淳
12	田中 亮太	12	熊谷 嘉人	12	熊谷 嘉人	12	熊谷 嘉人	12	吉成 浩一	12	吉成 浩一
13	野原 恵子	13	桑村 充	13	桑村 充	13	桑村 充	13			
14	長谷川 隆一	14	齋藤 嘉朗	14	齋藤 嘉朗	14	齋藤 嘉朗	14			
15	福島 哲仁	15	渋谷 淳*	15	渋谷 淳	15	渋谷 淳	15			
16	増村 健一	16	關野 祐子	16	關野 祐子	16	關野 祐子	16			
17	村田 勝敬	17	祖父江 友孝	17	祖父江 友孝	17	高橋 智	17			
18	村山 典恵	18	高橋 智	18	高橋 智	18	野原 恵子	18			
19	吉田 充	19	田中 亮太	19	田中 亮太***	19	姫野 誠一郎	19			
20	吉永 淳	20	野原 恵子	20	野原 恵子	20	広瀬 明彦	20			
21	吉成 浩一	21	長谷川 隆一	21	長谷川 隆一	21	福島 哲仁	21			
22	鰐淵 英機	22	広瀬 明彦	22	広瀬 明彦	22	北條 仁	22			
		23	福島 哲仁	23	福島 哲仁	23	増田 修一	23			
		24	増村 健一	24	北條 仁****	24	宮川 宗之	24			
		25	宮川 宗之	25	増田 修一	25	村山 典恵	25			
		26	村山 典恵	26	増村 健一	26	吉成 浩一	26			
		27	吉田 充	27	宮川 宗之	27					
		28	吉永 淳	28	村山 典恵	28					
		29	吉成 浩一	29	吉田 充**	29					
		30	鰐淵 英機	30	吉永 淳	30					
		31	村田 勝敬*	31	吉成 浩一	31					
			*平成28年12月31日まで		*平成31年3月31日まで						
			**平成28年4月1日から		**平成30年6月30日まで						
					***平成30年8月31日まで						
					****平成30年9月1日から						

〈微生物・ウイルス専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	大西 貴弘	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫
2	大西 なおみ	2	安藤 匡子	2	安藤 匡子	2	安藤 匡子	2	安藤 匡子	2	安藤 匡子
3	岡部 信彦	3	大西 貴弘	3	大西 貴弘	3	大西 貴弘	3	大西 貴弘	3	大西 貴弘
4	小坂 健	4	大西 なおみ	4	大西 なおみ	4	大西 なおみ	4	小坂 健	4	小坂 健
5	甲斐 明美	5	岡部 信彦	5	小坂 健*	5	小坂 健	5	春日 文子	5	春日 文子
6	木村 凡	6	小坂 健	6	甲斐 明美	6	甲斐 明美	6	岸本 剛	6	岸本 剛
7	工藤 由起子	7	甲斐 明美	7	岸本 剛	7	岸本 剛	7	木村 凡	7	木村 凡
8	小関 成樹	8	木村 凡	8	木村 凡	8	木村 凡	8	熊谷 優子	8	熊谷 優子
9	鈴木 孝子	9	工藤 由起子	9	工藤 由起子	9	工藤 由起子	9	砂川 富正	9	砂川 富正
10	砂川 富正	10	小関 成樹	10	小関 成樹	10	小関 成樹	10	野田 衛	10	野田 衛
11	田村 豊	11	鈴木 孝子	11	鈴木 孝子	11	砂川 富正	11	久枝 一	11	久枝 一
12	豊福 肇	12	砂川 富正	12	砂川 富正	12	豊福 肇	12	三澤 尚明	12	三澤 尚明
13	野崎 智義	13	田村 豊	13	豊福 肇	13	野田 衛	13	皆川 洋子	13	皆川 洋子
14	野田 衛	14	豊福 肇	14	野田 衛	14	久枝 一	14	宮崎 綾子	14	宮崎 綾子
15	皆川 洋子	15	野崎 智義	15	久枝 一*	15	三澤 尚明	15	横山 敬子	15	横山 敬子
16	吉川 泰弘	16	野田 衛	16	三澤 尚明	16	皆川 洋子				
17	脇田 隆字	17	皆川 洋子	17	皆川 洋子	17	宮崎 綾子				
		18	吉川 泰弘	18	脇田 隆字	18	脇田 隆字				
		19	脇田 隆字								
					*平成30年4月1日から						

〈プリオン専門調査会〉

2014年(平成26年) 4月改選		2016年(平成28年) 4月改選		2018年(平成30年) 4月改選		2020年(令和2年) 4月改選		2022年(令和4年) 4月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	門平 睦代	1	門平 睦代	1	今村 守一	1	今村 守一	1	今村 守一	1	今村 守一
2	筒井 俊之	2	齊藤 守弘**	2	岩丸 祥史**	2	岩丸 祥史	2	岩丸 祥史	2	岩丸 祥史
3	堂浦 克美	3	高尾 昌樹	3	門平 睦代*	3	齊藤 守弘	3	齊藤 守弘	3	齊藤 守弘
4	永田 知里	4	筒井 俊之	4	齊藤 守弘	4	佐藤 克也	4	佐藤 克也	4	佐藤 克也
5	中村 優子	5	堂浦 克美	5	佐藤 克也	5	高尾 昌樹	5	高尾 昌樹	5	高尾 昌樹
6	中村 好一	6	中村 桂子	6	高尾 昌樹	6	筒井 俊之	6	中村 桂子	6	中村 桂子
7	八谷 如美	7	中村 優子	7	筒井 俊之	7	中村 桂子	7	中村 優子	7	中村 優子
8	福田 茂夫	8	中村 好一	8	中村 桂子	8	中村 優子	8	八谷 如美*	8	花島 律子
9	眞鍋 昇	9	八谷 如美	9	中村 優子	9	八谷 如美	9	花島 律子	9	福田 茂夫
10	水澤 英洋	10	福田 茂夫	10	中村 好一	10	福田 茂夫	10	福田 茂夫	10	眞鍋 昇
11	村上 洋介	11	眞鍋 昇	11	八谷 如美	11	眞鍋 昇	11	眞鍋 昇	11	横山 隆
12	山田 正仁	12	水澤 英洋	12	福田 茂夫	12	水澤 英洋	12	横山 隆		
13	山本 茂貴	13	村上 洋介	13	眞鍋 昇						
14	横山 隆	14	山本 茂貴*	14	水澤 英洋						
		15	横山 隆	15	横山 隆						
			*平成29年1月6日まで		*令和元年9月30日まで						
			**平成29年10月1日から		*令和元年10月1日から						

〈かび毒・自然毒等専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	荒川 修	1	荒川 修	1	荒川 修	1	荒川 修	1	内山 奈穂子*	1	内山 奈穂子
2	川原 信夫	2	大藤 さとこ	2	大藤 さとこ	2	大藤 さとこ	2	大城 直雅	2	大城 直雅
3	久米田 裕子	3	川原 信夫	3	川原 信夫	3	久城 真代	3	久城 真代	3	久城 真代
4	合田 幸広	4	久米田 裕子	4	久米田 裕子	4	久米田 裕子	4	合田 幸広**	4	佐藤 順子
5	小西 良子	5	久米田 裕子	5	久米田 裕子	5	合田 幸広	5	佐藤 順子	5	渋谷 淳
6	渋谷 淳	6	合田 幸広	6	合田 幸広	6	佐藤 順子	6	渋谷 淳	6	鈴木 敏之
7	杉山 圭一	7	小西 良子	7	小西 良子	7	渋谷 淳	7	杉山 圭一***	7	増村 健一
8	鈴木 敏之	8	佐藤 順子	8	佐藤 順子	8	杉山 圭一	8	鈴木 敏之	8	山下 まり
9	豊福 肇	9	渋谷 淳	9	渋谷 淳	9	鈴木 敏之	9	増村 健一****	9	吉成 知也
10	長島 裕二	10	杉山 圭一	10	杉山 圭一	10	豊福 肇	10	山下 まり	10	渡辺 麻衣子
11	宮崎 茂	11	鈴木 敏之	11	鈴木 敏之	11	細江 智夫	11	吉成 知也		
12	矢部 希見子	12	宮崎 茂	12	豊福 肇	12	宮崎 茂	12	渡辺 麻衣子		
13	山崎 寛治	13	矢部 希見子	13	長島 裕二	13	山下 まり				
14	渡辺 麻衣子	14	山崎 寛治	14	宮崎 茂	14	吉成 知也				
		15	吉成 知也*	15	吉成 知也	15	渡辺 麻衣子				
		16	渡辺 麻衣子	16	渡辺 麻衣子						
			*平成28年4月1日から								

〈遺伝子組換え食品等専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	宇理須 厚雄	1	岡田 由美子	1	岡田 由美子	1	安達 玲子	1	安達 玲子	1	安達 玲子
2	岡田 由美子*	2	小関 良宏	2	飯島 陽子*	2	飯島 陽子	2	岡田 由美子	2	岡田 由美子
3	小関 良宏	3	橘田 和美	3	小関 良宏	3	岡田 由美子	3	小関 良宏*	3	小野 道之
4	鎌田 博**	4	兄玉 浩明	4	橘田 和美	4	小関 良宏	4	小野 道之	4	小野 道之
5	橋田 和美	5	近藤 一成	5	兄玉 浩明	5	小野 竜一	5	小野 竜一	5	小野 竜一
6	兄玉 浩明	6	澤田 純一	6	近藤 一成	6	橋田 和美	6	近藤 一成	6	近藤 一成
7	近藤 一成	7	柘植 郁哉	7	鈴木 秀幸**	7	兄玉 浩明	7	佐々木 伸大**	7	佐々木 伸大
8	澤田 純一	8	手島 玲子	8	柘植 郁哉	8	近藤 一成	8	中島 春紫	8	中島 春紫
9	手島 玲子	9	中島 春紫	9	手島 玲子	9	手島 玲子	9	樋口 恭子	9	樋口 恭子
10	中島 春紫	10	樋口 恭子	10	中島 春紫	10	中島 春紫	10	藤原 すみれ	10	藤原 すみれ
11	飯 哲夫	11	飯 哲夫	11	樋口 恭子	11	樋口 恭子	10	藤原 すみれ	10	山川 隆
12	和久井 信	12	山川 隆	12	山川 隆	12	山川 隆	11	山川 隆	11	山川 隆
13		13	和久井 信	13	吉川 信幸	13	吉川 信幸				
	*平成26年4月1日から				*平成31年4月1日から				*令和4年3月31日まで		
	**平成26年3月31日まで				**平成31年3月31日まで				**令和4年4月1日から		

〈肥料・飼料等専門調査会〉

2013年(平成25年) 10月改選		2015年(平成27年) 10月改選		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	荒川 宜親	1	荒川 宜親	1	新井 鐘蔵	1	新井 鐘蔵	1	赤沼 三恵	1	赤沼 三恵
2	池 康嘉	2	石原 加奈子*	2	荒川 宜親	2	荒川 宜親	2	新井 鐘蔵	2	新井 鐘蔵
3	石原 加奈子	3	今井 俊夫	3	今井 俊夫	3	井手 鉄哉*	3	荒川 宜親	3	荒川 宜親
4	今井 俊夫	4	今田 千秋	4	今田 千秋	4	今井 俊夫	4	井上 薫	4	井上 薫
5	今田 千秋	5	植田 富貴子	5	植田 富貴子	5	今田 千秋	5	今田 千秋	5	今田 千秋
6	桑形 麻樹子	6	川本 恵子**	6	川本 恵子	6	植田 富貴子	6	植田 富貴子	6	植田 富貴子
7	小林 健一	7	桑形 麻樹子	7	桑形 麻樹子	7	川本 恵子	7	川本 恵子	7	川本 恵子
8	下位 香代子	8	小林 健一	8	小林 健一	8	小林 健一	8	小林 健一	8	小林 健一
9	高橋 和彦	9	佐々木 一昭***	9	佐々木 一昭	9	佐々木 一昭	9	佐々木 一昭	9	佐々木 一昭
10	津田 修治	10	下位 香代子	10	下位 香代子	10	下位 香代子	10	代田 眞理子*	10	高橋 研
11	戸塚 恭一	11	菅井 基行	11	菅井 基行	11	栗形 麻樹子**	11	高橋 研	11	中山 裕之
12	中山 裕之	12	高橋 和彦	12	高橋 和彦	12	代田 眞理子***	12	中山 裕之	12	森田 健
13	細川 正清	13	戸塚 恭一	13	中山 裕之	13	中山 裕之	13	森田 健	13	吉田 敏則
14	宮島 敦子	14	中山 裕之	14	宮島 敦子	14	宮島 敦子	14	吉田 敏則		
15	宮本 亨	15	細川 正清****	15	山田 雅巳	15	森田 健				
16	山田 雅巳	16	宮島 敦子	16	山中 典子	16	山口 裕子		*令和4年3月31日まで		
17	山中 典子	17	宮本 亨	17	吉田 敏則		山田 雅巳				
18	吉田 敏則	18	山田 雅巳				山中 典子				
19		19	山中 典子								
20		20	吉田 敏則								
			*平成28年9月30日まで				*令和3年6月30日まで				
			**平成28年10月1日から				**令和2年3月31日まで				
			***平成28年4月1日から				***令和2年4月1日から				
			****平成28年3月31日まで								

〈高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ〉

2013年（平成25年） ～2018年（平成30年）4月	
1	石塚 真由美
2	石見 佳子
3	磯 博康*
4	今井田 克己
5	梅村 隆志
6	漆谷 徹郎
7	江馬 真**
8	尾崎 博
9	久保田 紀久枝
10	小堀 真珠子
11	清水 誠
12	頭金 正博
13	中江 大
14	本間 正充
15	松井 輝明**
16	山崎 壮**
17	山本 精一郎
18	吉田 綾
19	脇 昌子
	*平成26年6月17日から
	**平成26年6月16日まで

〈いわゆる「健康食品」に関する検討ワーキンググループ〉

2015年（平成27年）当初		2015年（平成27年）10月 ～2018年（平成30年）4月	
1	石井 邦雄	1	石井 邦雄
2	梅垣 敬三	2	梅垣 敬三
3	尾崎 博	3	尾崎 博
4	合田 幸広	4	合田 幸広
5	平井 みどり	5	齋藤 嘉朗
6	山崎 寛治	6	西 信雄
7	山中 典子	7	平井 みどり
8	脇 昌子	8	松井 徹
		9	山崎 寛治
		10	山中 典子
		11	吉田 宗弘
		12	脇 昌子

〈加熱時に生じるアクリルアミドワーキンググループ〉

2015年(平成27年) 10月～2018年(平成30年)4月	
1	青木 康展
2	浅見 真理
3	今井 俊夫
4	圓藤 陽子
5	川西 徹
6	河原 純子
7	川村 孝
8	熊谷 嘉人
9	祖父江 友孝
10	田中 亮太
11	野原 恵子
12	広瀬 明彦
13	増村 健一
14	村山 典恵
15	吉田 充
16	吉成 浩一
17	鰐淵 英機

〈薬剤耐性菌に関するワーキンググループ〉

2015年(平成27年) 設置当初		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫	1	浅井 鉄夫
2	荒川 宜親	2	荒川 宜親	2	荒川 宜親	2	荒川 宜親	2	荒川 宜親
3	今田 千秋	3	今田 千秋	3	今田 千秋	3	今田 千秋	3	今田 千秋
4	植田 富貴子	4	植田 富貴子	4	岡村 雅史	4	岡村 雅史	4	岡村 雅史
5	甲斐 明美	5	岡村 雅史	5	甲斐 明美	5	木村 凡	5	木村 凡
6	佐々木 一昭*	6	甲斐 明美	6	佐々木 一昭	6	小西 典子	6	小西 典子
7	菅井 基行	7	佐々木 一昭	7	菅井 基行	7	佐々木 一昭	7	佐々木 一昭
8	砂川 富正	8	菅井 基行	8	田村 豊	8	菅井 基行	8	菅井 基行
9	田村 豊	9	砂川 富正	9	豊福 肇	9	早川 佳代子	9	早川 佳代子
10	戸塚 恭一	10	田村 豊	10	早川 佳代子	10	早山 陽子	10	早山 陽子
11	豊福 肇	11	筒井 敦子*	11	早山 陽子	11	蒔田 浩平	11	蒔田 浩平
12	細川 正清**	12	豊福 肇	12	山岸 拓也	12	山岸 拓也	12	山岸 拓也
13	吉川 泰弘	13	早川 佳代子**	13		13		13	
	*平成28年4月1日から **平成28年3月31日まで		*平成30年9月30日まで **平成30年10月1日から						

〈六価クロムワーキンググループ〉

2017年(平成29年) 設置当初		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年)10月改選 ～2021年(令和3年)6月	
1	穂山 浩	1	穂山 浩	1	穂山 浩
2	浅見 真理	2	浅見 真理	2	浅見 真理
3	圓藤 陽子	3	圓藤 陽子	3	太田 茂
4	太田 茂	4	太田 茂	4	齋藤 嘉朗
5	齋藤 嘉朗	5	齋藤 嘉朗	5	渋谷 淳
6	渋谷 淳	6	渋谷 淳	6	高橋 智
7	高橋 智	7	高橋 智	7	広瀬 明彦
8	田中 亮太	8	田中 亮太*	8	増村 健一*
9	長谷川 隆一	9	長谷川 隆一	9	松井 徹
10	広瀬 明彦	10	広瀬 明彦	10	村山 典恵
11	増村 健一	11	増村 健一	11	吉田 宗弘
12	松井 徹	12	松井 徹		
13	村山 典恵	13	村山 典恵		*令和2年3月31日まで
14	吉田 宗弘	14	吉田 宗弘		
			*平成30年8月31日まで		

〈栄養成分関連添加物ワーキンググループ〉

2015年(平成27年) 設置当初		2017年(平成29年) 10月改選		2019年(令和元年) 10月改選		2021年(令和3年) 10月改選		2023年(令和5年) 4月現在	
1	石見 佳子	1	石見 佳子	1	石見 佳子	1	朝倉 敬子	1	朝倉 敬子
2	伊吹 裕子	2	伊吹 裕子	2	伊吹 裕子	2	伊吹 裕子	2	伊吹 裕子
3	上西 一弘	3	上西 一弘	3	上西 一弘	3	上西 一弘	3	上西 一弘
4	宇佐見 誠	4	宇佐見 誠	4	宇佐見 誠	4	内山 奈穂子	4	内山 奈穂子
5	梅村 隆志	5	梅村 隆志	5	梅村 隆志	5	梅村 隆志	5	梅村 隆志
6	合田 幸広	6	合田 幸広	6	合田 幸広	6	澤田 典絵	6	澤田 典絵
7	柴田 克己	7	柴田 克己	7	柴田 克己	7	祖父江 友孝*	7	祖父江 友孝
8	祖父江 友孝	8	祖父江 友孝	8	祖父江 友孝	8	高須 伸二	8	高須 伸二
9	高須 伸二	9	高須 伸二	9	高須 伸二	9	北條 仁	9	北條 仁
10	瀧本 秀美	10	瀧本 秀美	10	瀧本 秀美	10	松井 徹	10	松井 徹
11	頭金 正博	11	頭金 正博	11	頭金 正博	11	横田 惠理子	11	横田 惠理子
12	松井 徹	12	松井 徹	12	松井 徹	12	吉田 宗弘	12	吉田 宗弘
13	横田 惠理子	13	横田 惠理子	13	横田 惠理子				
14	吉田 宗弘	14	吉田 宗弘	14	吉田 宗弘				
									*令和4年4月1日から

〈アレルゲンを含む食品に関するワーキンググループ〉

2017年(平成29年) 設置当初		2019年(令和元年) 10月改選	2021年(令和3年) 6月(WG終了)時点
1	相原 道子	1 相原 道子	1 相原 道子
2	赤松 利恵	2 赤松 利恵	2 赤松 利恵
3	穂山 浩	3 穂山 浩	3 穂山 浩
4	安達 玲子	4 安達 玲子	4 安達 玲子
5	今井 孝成	5 伊藤 浩明	5 伊藤 浩明
6	宇理須 厚雄	6 今井 孝成	6 今井 孝成
7	海老澤 元宏	7 海老澤 元宏	7 海老澤 元宏
8	緒方 裕光	8 緒方 裕光	8 緒方 裕光
9	斎藤 博久	9 斎藤 博久	9 金谷 久美子*
10	手島 玲子	10 手島 玲子	10 斎藤 博久
11	中村 好一	11 中村 好一*	11 手島 玲子
12	丸井 英二	12 丸井 英二	12 丸井 英二
13	森山 達哉	13 森山 達哉	13 森山 達哉
		*令和2年3月31日まで	*令和2年4月1日から

〈香料ワーキンググループ〉

2017年(平成29年) 設置当初		2019年(令和元年) 10月改選	2021年(令和3年) 10月改選	2023年(令和5年) 4月現在
1	伊藤 清美	1 飯島 陽子	1 飯島 陽子	1 飯島 陽子
2	梅村 隆志	2 梅村 隆志	2 梅村 隆志	2 梅村 隆志
3	紙谷 浩之	3 紙谷 浩之	3 紙谷 浩之	3 紙谷 浩之
4	久保田 紀久枝	4 杉山 圭一	4 杉山 圭一	4 杉山 圭一
5	佐藤 恭子*	5 高須 伸二	5 高須 伸二	5 高須 伸二
6	杉山 圭一**	6 高橋 智	6 多田 敦子	6 多田 敦子
6	高須 伸二	7 多田 敦子	7 戸塚 ゆ加里	7 戸塚 ゆ加里
7	塚本 徹哉	8 戸塚 ゆ加里	8 西 信雄	8 西 信雄
8	戸塚 ゆ加里	9 西 信雄	9 山崎 壮	9 山崎 壮
9	西 信雄	10 山崎 壮	10 吉成 浩一	10 吉成 浩一
10	山崎 壮	11 吉成 浩一		
11	山田 雅巳			
12	吉成 浩一			
	*平成31年1月25日まで			
	**平成30年4月1日から			

〈鉛ワーキンググループ〉

2019年（平成31年）設置当初		2019年（令和元年）10月改選～2021年（令和3年）6月	
1	浅見 真理	1	浅見 真理
2	香山 不二雄	2	香山 不二雄
3	荻田 香苗	3	荻田 香苗
4	松井 徹	4	松井 徹
5	宮川 崇之	5	宮川 崇之
6	吉永 淳		

〈菌末を原材料として使用する調製粉乳に関するワーキンググループ〉

2019年（令和元年）10月設置～2020年（令和2年）11月	
1	安達 玲子
2	豊福 肇
3	皆川 洋子
4	脇 昌子
5	脇田 隆字

〈ぶどう酒の製造に用いる添加物に関するワーキンググループ〉

2021年（令和3年） 設置当初		2021年（令和3年） 10月改選		2023年（令和5年） 4月現在	
1	石塚 真由美	1	石塚 真由美	1	石塚 真由美
2	梅村 隆志	2	伊藤 清美	2	伊藤 清美
3	杉山 圭一	3	梅村 隆志	3	梅村 隆志
4	高須 伸二	4	杉山 圭一	4	杉山 圭一
5	瀧本 秀美	5	高須 伸二	5	高須 伸二
6	多田 敦子	6	多田 敦子	6	多田 敦子
7	戸塚 ゆ加里	7	戸塚 ゆ加里	7	戸塚 ゆ加里
8	松井 徹	8	松井 徹	8	松井 徹

〈有機フッ素化合物（PFAS）ワーキンググループ〉

2023年（令和5年） 設置当初		2023年（令和5年） 4月現在	
1	石塚 真由美	1	石塚 真由美
2	菊田 香苗	2	菊田 香苗
3	川村 孝	3	川村 孝
4	澤田 典絵	4	澤田 典絵
5	渋谷 淳	5	渋谷 淳
6	祖父江 友孝	6	祖父江 友孝
7	田中 徹也	7	田中 徹也
8	中山 祥嗣	8	中山 祥嗣
9	姫野 誠一郎	9	姫野 誠一郎
10	松井 徹	10	松井 徹
11	吉成 浩一	11	吉成 浩一

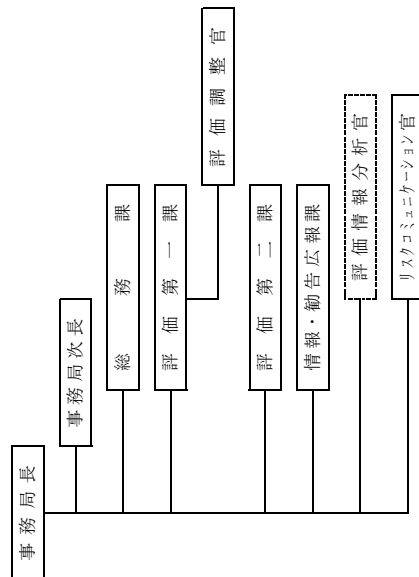
16 予算及び定員の推移

	予 算 額 (百万円)	対前年度増減額 (百万円)	定 員 (人)	対前年度増減 (人)
2013年度 (平成25年度)	918	△29	60	2
2014年度 (平成26年度)	950	32	59	△1
2015年度 (平成27年度)	946	△4	63	4
2016年度 (平成28年度)	959	13	63	0
2017年度 (平成29年度)	961	2	64	1
2018年度 (平成30年度)	962	1	64	0
2019年度 (令和元年年度)	958	△4	64	0
2020年度 (令和2年度)	957	△1	64	0
2021年度 (令和3年度)	956	△1	64	0
2022年度 (令和4年度)	926	△30	64	0
2023年度 (令和5年度)	951	25	65	1

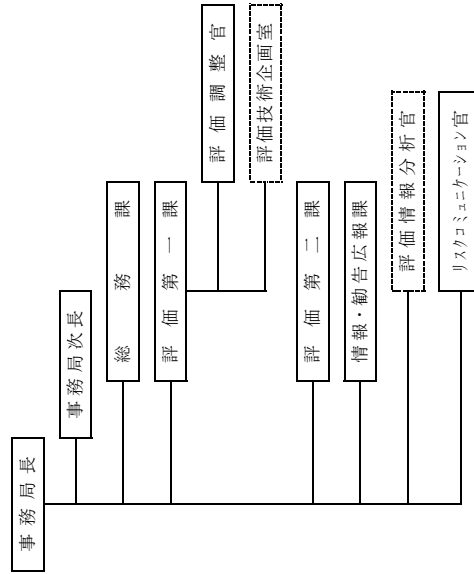
17 事務局組織の変遷

※点線囲みは訓令による設置

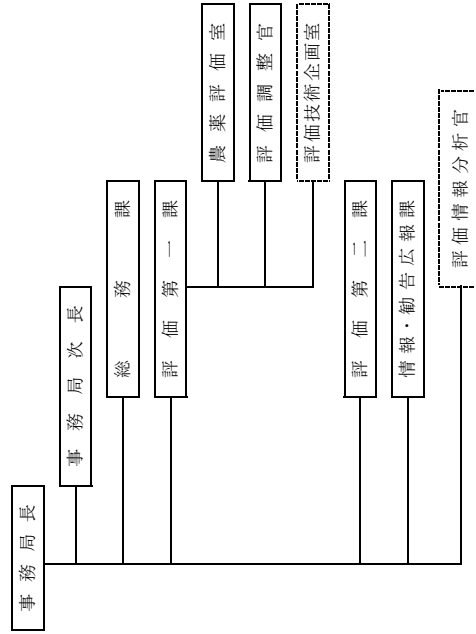
<2013年5月16日～>



<2015年4月10日～>



<2023年4月1日～>



18 食品安全委員会事務局幹部の変遷

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年/令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
事務局長		畑田 尚 (24.9.11-28.6.16)			川島 俊郎 (28.6.17-1.7.7)			小川 良介 (1.7.8-3.6.30)		齋藤 卓夫 (3.7.1~)
次長		本郷 秀敏 (24.1.16-26.3.31)	東條 功 (26.4.1-29.7.9)	小平 均 (29.7.10-2.3.31)				齋藤 卓夫 (2.4.1-3.6.30)		中 裕伸 (3.7.1~)
総務課長	井原 辰雄 (23.7.29-25.7.8)	山本 麻里 (25.7.9-27.9.30)	小森 雅一 (27.10.1-28.6.20)	松原 徳和 (28.6.21-30.7.30)			矢田 真司 (30.7.31-2.8.6)		新 俊彦 (2.8.7-4.3.31)	込山 愛郎 (4.4.1~)
評価第1課長	磯部 総一郎 (25.5.16-26.7.10)	岡野 秀人 (26.7.11-29.7.10)		吉田 勲範 (29.7.11-30.7.30)	中山 智紀 (30.7.31-1.2.31)			近藤 真美子 (2.1.1-4.6.27)		紀平 哲也 (4.6.28~)
評価第2課長		山本 実 (25.5.16-27.3.31)	齋藤 卓夫 (27.4.1-29.7.9)	吉岡 修 (29.7.10-31.3.31)			鹿島 一浩 (31.4.1-2.7.31)	石岡 和洋 (2.8.1-4.7.3)		前田 聡 (4.7.7~)
情報・報告広報課長		榑木 隆 (25.5.16-28.3.31)	岡田 正孝 (28.4.1-29.7.9)	鹿島 一浩 (29.7.10-31.3.31)			渡辺 昌之 (31.4.1-2.7.31)	藤葉 伸幸 (2.8.1-4.7.3)		浜谷 直史 (4.7.4~)
リスクコミュニケーション官	藤原 隆 (24.1.16-25.7.31)	野口 武人 (26.7.15-27.3.31)	木下 光明 (27.4.1-28.4.30)	鹿島 一浩 (28.5.1-29.7.9)			秋元 京子 (31.4.1-3.3.31)			藤田 佳代 (3.4.1-5.3.31)
評価情報分析官	高山 昌也 (24.4.6-25.3.31)		池田 三重 (25.4.1-1.8.28)					梶田 浩一 (1.8.29-3.7.31)		井上 隆弘 (3.8.1~)

食品安全委員会 20年の歩み

発行者 内閣府食品安全委員会

内閣府食品安全委員会事務局

〒107-6122 東京都港区赤坂5-2-20

赤坂パークビル 22階

電話：03-6234-1166

FAX：03-3584-7390